

SUGINAMI CITIZENS'

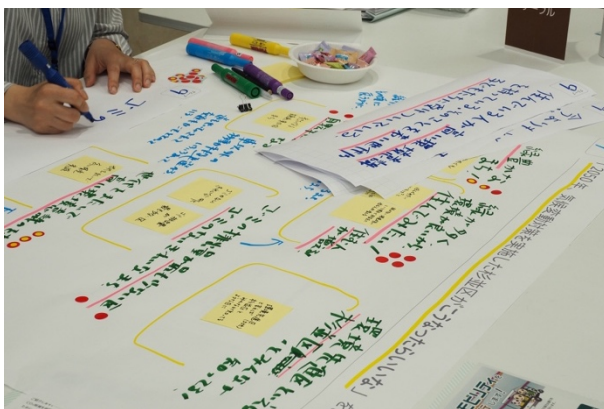
杉並区気候区民会議

CLIMATE ASSEMBLY

開催レポート

第3回：実現したい杉並区のめざす姿と取組を考えよう

2024年5月18日（土）13:30～16:30 | 杉並区役所



目次

1 | 実施概要・・・1

2 | 当日プログラム・・・1

3 | グループワーク①の記録・・・3

4 | グループワーク②の記録・・・35

1 | 実施概要

日時	2024年5月18日（土）13:30～16:30（3時間）
場所	杉並区役所 本庁舎 第4会議室（杉並区阿佐谷南1-15-1）
テーマ	第2回：実現したい杉並区をめざす姿と取組を考えよう
概要	気候変動対策が進んだ杉並区をめざす姿を考え、まためざす姿を実現するために必要な取組を「エネルギー」「循環型社会」「みどり」「交通」の4テーマに関連して出しました。
参加人数	58名（11グループ）

2 | 当日のプログラム

プログラム	時間		概要
はじめに	13:30	5分	本日の目的と進め方
	13:35	15分	これまでの振り返りと、意見提案の作成までの道筋イメージの共有
グループワーク①	13:50	60分	「2050年、気候変動対策を実施した杉並区がこうなったらいいな」めざす姿を出し合おう 2050年、気候変動対策を実施した杉並区がどんな姿であってほしいか、意見を出しました。
	14:50	10分	休憩
全体共有	15:00	15分	全体で各グループの成果を確認・全体でシール投票
グループワーク②	15:15	65分	杉並区で実施したいテーマ別の取組アイデアを出し合おう 前半と同じグループで、後半はテーマ別にどんな取組を実施していくべきか、幅広くアイデアを出しました。
全体共有	16:20	5分	全体で感想を共有する（一部のみ）
まとめ	16:25	5分	まとめ・次回ご案内
	16:30		終了

3 | グループワーク①の記録

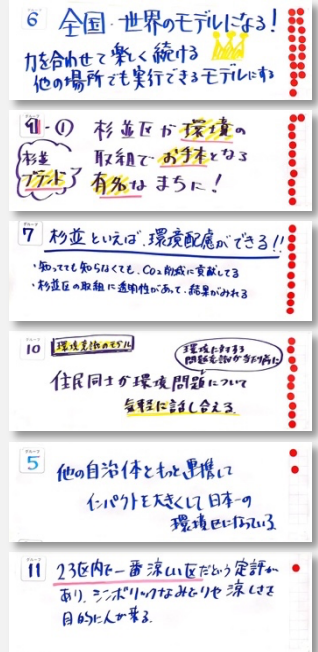
「2050年、気候変動対策を実施した杉並区がこうなったらしいな」めざす姿を出し合おう

テーマ別・全グループのまとめ

各グループで、めざす姿について議論した後、大事だと思っためざす姿（3つ程度）について、グループでまとめの言葉を考え、「短冊シート」にまとめました。全11グループ分の短冊シートを会場に貼り出し、似たような内容を「大テーマ」として束ねました。他のグループの短冊シートを見て、「いいな」と思っためざす姿に一人6枚までシール投票しました。当日の結果を以下のとおり、ご紹介します。

* 記録は、参加者の意見一つひとつを文字に起こして作成しています。ファシリテーターが記録した箇所については、意見の意図をわかりやすくするために一部表現を修正しています。

[1～11グループが大事だと思う「めざす姿」(短冊)]

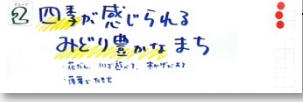
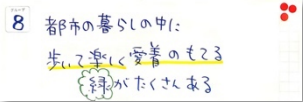
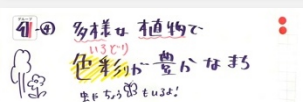
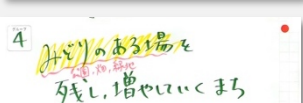
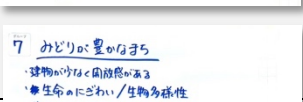
大テーマ	グループ	めざす姿(短冊)	投票
モデル・お手本になる 	6	全国・世界のモデルになる 力を合わせて楽しく続ける他の場所でも実行できるモデルにする	18
	1	杉並区が環境の取組でお手本となる有名なまちとなり、環境の取組が杉並区のブランドになっている	11
	7	杉並区といえば、環境配慮の暮らしが実現できているまち 知っていても知らなくてもCO ₂ 削減に貢献している。杉並区の取組に透明性があって、良いことも悪いことも結果がみられる	10
	10	住民同士が環境問題について気軽に話し合え、都市のモデルになっている 「環境意識」のモデルになる。環境に対する問題意識を持つことが当たり前	10
	5	他都市とも連携して日本一の環境区として成功しお手本になっている	2
	11	23区内で一番涼しい区だという定評がある 脱炭素のインパクトを大きくする	1
	11	23区内で一番涼しい区だという定評がある シンボリックなみどりや涼しさを目的に人が来る	1

大テーマ	グループ	めざす姿（短冊）	投票
環境教育・交流・暮らし	3	社会を変える行動力をもった区民が育っている 子どもの頃から気候変動対策を学んできたことで、社会を変える行動力をもった区民が育っている。2050年は環境そのものが良くなっているが、悪かった時の頃をしっかりと学び、繰り返さない視野を持っている	21
	6	気候変動だけでなく、商店街活性・コミュニティ・健康にもプラスになり、財政にも負担なく継続できる取組を実施している	13
	9	住んでいる人が高い環境意識を持っており、若い世代や子どもたちに受け継いでいる	13
	11	気候区民会議で学んだような取組が全区民に知られている 杉並区のアニメ会社と連携して小さい頃からの環境教育（環育）の取組が進んでいる	9
	3	自然体（ストレスフリー）で無理なく誰もが気候対策の暮らしを楽しんでいる 自分の暮らしにあわせて最適な対策ができるしくみがある	8
	4	環境へ配慮することによって区民の暮らしが豊かになるまち 環境の分野に限らず、区民の暮らしに関わる面倒ごとも楽しくなる	4
	1	脱炭素だからこそ全員が快適に暮らしている 我慢ではなく、脱炭素と快適な暮らしが両立できている	3

大テーマ	グループ	めざす姿（短冊）	投票
エネルギー	8	省エネを進めながら杉並区でエネルギーをつくり、区内でエネルギーをまかなっている	19
	6	エネルギーをつくることと、今までのものを守ることの両立をしている	2

大テーマ	グループ	めざす姿（短冊）	投票
循環型社会	9	ごみの排出量が最も少ない区	13
	4	暮らしに関わる全てのもの・こと（ごみ、衣料品、介護用品、エネルギー等）が杉並区内で完結できる循環システムのあるまち	7
	5	ゼロウェイストのまちになっている 区民があたりまえにリサイクルに取り組めるリサイクルステーションなど社会インフラ、システムが整っている	4
	8	ひとり当たりのごみの量を減らしてリサイクル率 NO.1 となっている	2
	2	ごみの排出量が少ないまち みんながごみを出すことが減る。カラスがいなくなる（里に帰ってもらう）。リサイクル、リユースが進む	1

大テーマ	グループ	めざす姿（短冊）	投票
みどり	3	杉並区は他区もうらやむ質の高いみどりを守り育てているまち 緑被率等の数値だけではなく、徒歩圏で森林浴ができるような質の高いみどりを守り育てている 川やみどりが今まで以上につながって歩いて楽しいまちになっている 区外の人がうらやむようなみどりの資源が充実している	21
	5	豊かな自然と四季を感じることができ、人々が憩い、交流しているまちになっている	10
	7	暮らしもみどりも豊かで、人と自然に隔たりのないまち 自然と人の暮らしが一体になっている みどりのにぎわいがある（道路活用、公園に露店がある、楽しむ） 昔の暮らしに少しもどる（利便性と自然のバランス）	10
	9	今よりもっともっとみどり豊かになり、住みたいと思う人が増えている みどりが多いから住んでみたい！と思えるまち	9
	10	動物にとっても人にとってもコンフォータブルなまちになっている 「みどり」のモデルになる。みどりが増えて人が外で過ごす時間が増えている。庭に植わっている果樹を食べに来たり、動物が家に遊びにくるなど動物と共生できる環境が整っている	8

	2	四季が感じられるみどり豊かなまち 花壇 川で遊べる 木かげがある 落葉でたき火	3
	8	都市の暮らしの中に、歩いて楽しく愛着の持てるみどりがたくさんある	3
	1	多様な植物で彩りが豊かで、虫や蝶などの生物も多様なまち	2
	4	みどりのある場（公園、畑、緑地等）を残し、目に見えて増えていくまち	1
	7	五感で感じられる気持ち良いみどりが豊かなまち みどりが豊かなまち。建物が少なく開放感がある。生命のにぎわいや生物多様性の実現。芝生のある公園	0

大テーマ	グループ	めざす姿（短冊）	投票
交通	9	歩きたくなる、自転車に乗りたくなるまち 車以外の移動手段がいろいろあり、選ぶことができる	24
	3	歩行者も自転車も車もお互いを意識しなくても安心して通行できている環境が整っているまち みどりがネットワークされていて歩きやすい。自転車もより走りやすくなるように道路や法の整備がされている。エコ自動車がが増えてグリーンスローモビリティが充実している	22
	2	だれもが安心できる道しかないまち 今の自転車道はキケン。ベビーカー、シニアカーも段差なく移動。路地で遊べたり、カフェが道沿いにある	12
	4	車や自転車等のモビリティと人が共存できるやさしいまち	3
	5	人・自転車・車がストレスなく移動できている 歩行者専用エリアが広がり歩いて楽しいまちになっている。自転車や公共交通でコンパクトに移動できるまちになっている	3
	1	歩いて楽しいまち ゆっくりもイイ！時間はかかるけど、それ以上のメリットがある。花が摘めるなど、楽しさやわくわくがある。みどりがたくさんある。	2
	10	安全に移動できる「手段」と「環境」が整っている 「移動」のモデルになる。安全に移動ができる新しいモビリティがある。道路が整備されている	1

大テーマ	グループ	めざす姿（短冊）	投票
<p>しくみ</p>	11	<p>Kポイント（環境対策ポイント）を貯めており、環境対策に取り組むことがお得につながっている</p> <p>たまったら住民税の軽減につながる</p> <p>グリーンスローモビリティの乗車券がもらえる</p> <p>地域通貨に交換してもらえる</p>	35

杉並区が環境の取組でお手本となる有名なまちとなり、環境の取組が杉並区のブランドになっている

●脱炭素のお手本になっていて、杉並といえば環境で有名なまちに（◎3、○1）

- ・脱炭素のお手本
大から小まで自治体だからこそお手本になる
来年にでも！杉並が環境の取組で有名なまちに！
杉並は他県から知られてないので、友だちに言われたい
気候区民会議など、グローバルな取組を進んで取り組んでいるなど
杉並と言えば環境、といった区のブランドになっている
杉並に「杉（木に纏わる漢字）」が入っているからこそやるべきこと

脱炭素だからこそ全員が快適に暮らしている

●脱炭素だからこそ快適に暮らしている（◎1、○2）

- ・脱炭素でも快適
心にゆとりがある。いろんな快適がある
脱炭素×快適 共生
全員が満足してる！ハッピー！
2050年の快適とは？価値観

歩いて楽しいまち

●身近な場所にみどりに触れることができる、歩いて楽しいまち（◎1、○1）

- ・歩いててたのしいまち。ゆっくりもイイ！時間はかかるけど、それ以上のメリット、わくわくすることがある。価値観を変えていく必要がある
- ・子ども達が網を持って昆虫を追いかけている。身近なところで花をつむ、木を登る、果物をとる、虫をとることができる
- ・みどりが沢山ある（遊び場）
子どもがのびのびできる。子ども目線でみどりをつくっていく
大人も子どももみどりがもっと身近にある

多様な植物で彩りが豊かで、虫や蝶などの生物も多様なまち

●多様な植物やみどりで彩りが豊かなまち（○3）

- ・様々な植物で彩り豊かなまち
- ・住宅街にみどりがたくさんある町
特に住宅街も！

●クールダウンできる日陰が充実している

- ・日かげも充実してる（クールダウンする場ある）

その他のめざす姿

●今後ひどくなっても大雨でも被害が少ない、災害に強いまち

- ・大雨が降っても災害にならない区になってほしい

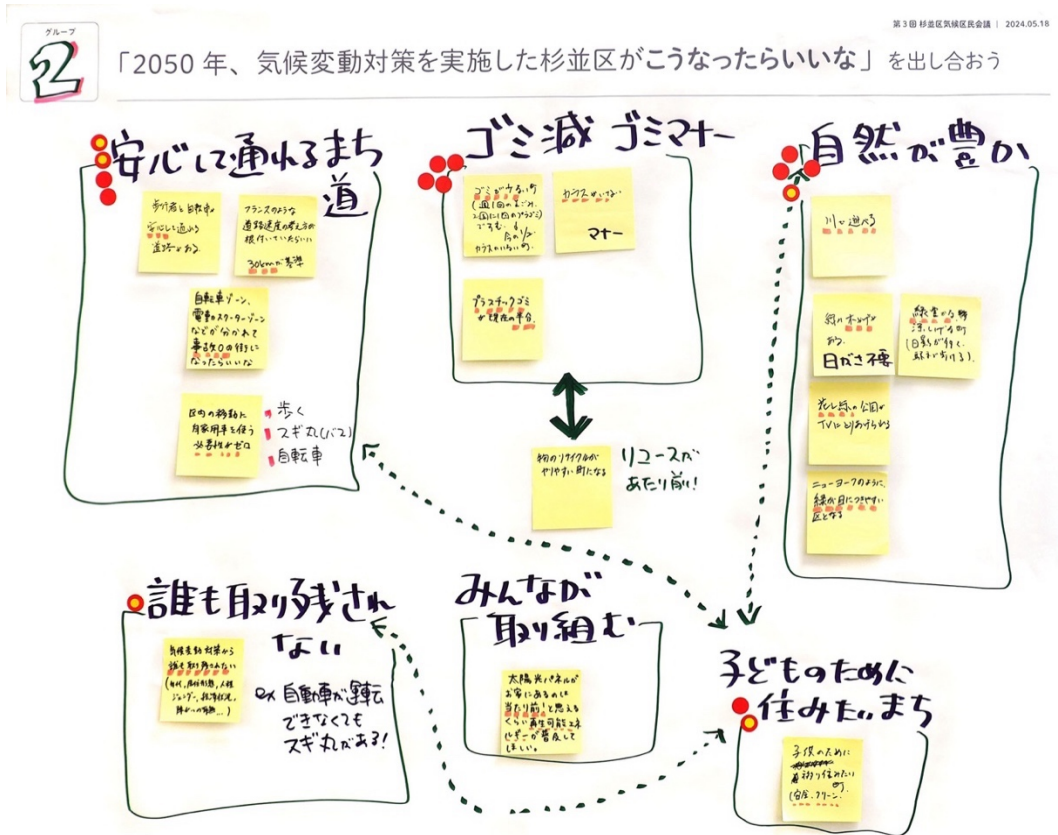
●食べ物を無駄にしない「フードロスゼロ」が当たり前のまち（○1）

- ・食品ロスゼロ
家でも賞味・消費期限切れ捨てない！
- ・フードロス“0”
持ち帰りあたりまえ

●普通に生活するだけでエネルギーがつくれるまち（○2）

- ・日常の普通な生活がエネルギーを作る区になっていたらいいな
杉並の外からエネルギーを買っていない
走るだけでみんなでつくる。車充電される
- ・代替エネルギーを使用する町
家庭でも再エネ太陽光があたりまえにつかわれている
- ・太陽光発電が普通になって電気代が少ない
発電 戸建て 賃貸

2 グループ



凡例

短冊のまとめ | ●意見のポイント | ・付箋の言葉(感想・意見) | ◎○グループ内のシール投票数

だれもが安心できる道しかないまち

●安心して通れるまち、道 (◎2、○2)

- ・歩行者と自転車が安心して通れる道路がある
- ・フランスのような道路速度の考え方が根付いたらいい。時速30kmが基準
- ・自転車ゾーン、電動スクーターゾーンなどが分かれており、「事故0の街」になったらいいな
- ・区民の移動に自家用車を使う必要性がゼロではないか。(歩く、すぎ丸(バス)、自転車を活用)

ごみの排出量が少ないまち

●ごみ減 ゴミマナー (○4)

- ・ごみが少ない町(週1回の生ごみ、2週に1回のプラごみ回収、今の1/2で済ませる)
- ・カラスがいない町、ゴミマナーが良い
- ・プラスチックごみが現在の半分になる
- ・物のリサイクルがやりやすい町になる。リユースがあたり前になる!

四季が感じられるみどり豊かなまち

●自然が豊か（◎1、○3）

- ・川で遊べる
- ・みどりの木かげがある。日傘が不要
- ・みどり豊かな涼しげな町（日影が多く、駅まで歩ける）
- ・花とみどりの公園がTVにとりあげられる
- ・ニューヨークのようにみどりが目につきやすい区となる

その他のめざす姿

●誰も取り残されない（◎1）

- ・気候変動対策から誰も取り残されない（年代、居住形態、人種、ジェンダー、経済状況、障がいの有無...）
Ex.自動車が運転できなくても「すぎ丸」がある！

●みんなが取り組む

- ・太陽光パネルがお宅にあるのは当たり前！と思えるくらい再生可能エネルギーが普及してほしい。
一部の意識高い人がやっているのではなく

●子どものために住みたいまち（◎1、○1）

- ・子どものために移り住みたい町（安全、クリーン）

3 グループ



凡例

短冊のまとめ | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 (感想・意見) | ◎○グループ内のシール投票数

歩行者も自転車も車もお互いを意識しなくても安心して通行できている環境が整っているまち

●自転車も車もお互いを意識しなくても移動でき、歩行者はのびのびと安心して歩ける (◎1、○1)

- ・車や自転車の通行を意識しなくてよい地域
- ・小さいもののびのび歩道を歩けるまち
- ・車を気にせず自転車で移動できるまち
- ・それぞれの立場を意識しなくてよい
- ・自転車が走りやすい道路整備、法整備が整ったまち
- ・エコの自動車であふれるまち

杉並区は他区もうらやむ質の高いみどりを守り育てているまち!!

●杉並はみどりのまち (◎2、○3)

- ・何もしないとみどりは減ってしまうけど、ルール、制度、インセンティブでみどりを残し、増やす環境を整えている
- ・緑地の面積が今よりも増えている
- ・数値として増やすというより、質の高いみどりを増やしたいと思える実感が大事!!
- ・杉並=みどりの街 樹木を植え育てる条例がある
- ・杉並区の特徴は「みどり」である。これを守り育てること推進していきたい! 区外の人にも良いと感じてもらえるくらいにしたい
- ・森林浴がどこからでも徒歩10分でできるまち

●川やみどりをつないで移動できる (○3)

- ・区内の川と公園をみどりでつないだグリーン歩道、自転車道を整備

社会を変える行動力をもった区民が育っている

●子どものころから気候変動の教育を受けている (◎2)

- ・子どもの頃から学校で気候対策を習い、価値観を共有
- ・環境意識が高い市民になっていて、そのことに誇りを持っている
- ・気候変動への住民意識の向上は、すぐにでも進め、教育の場で支えていくべき
- ・この気候市民会議のような学びと議論のしくみは、学校教育の中でも進められると良い
- ・子どもの頃から考える力をつけ、社会のために頑張れる力につなげたい。知らなかったことを知ることは全然違う
- ・環境が良くなった後でも、過去 (=2024年) のことをふりかえることが、忘れないことが大事

自然体 (ストレスフリー) で無理なく誰もが気候対策の暮らしを楽しんでいる

●自然体で気候対策の暮らしができている (◎1、○1)

- ・気候対策が自然体の生活で実現できる
- ・2050年以降も気候対策を続けられるようにするには、意識しなくてもできるようになっていることが大事
- ・自分のライフスタイルをQ&A形式で入力すると自分にあった暮らし方がわかるようなアプリやサービスがあり、暮らしにあわせて最適なやり方がフィードバックされている

●ストレスフリー=意識しなくてもいい気候変動対策できる (○1)

- ・ストレスフリーな気候変動対策ができる地域

その他のめざす姿

●廃棄量が少ないまち NO.1 (○3)

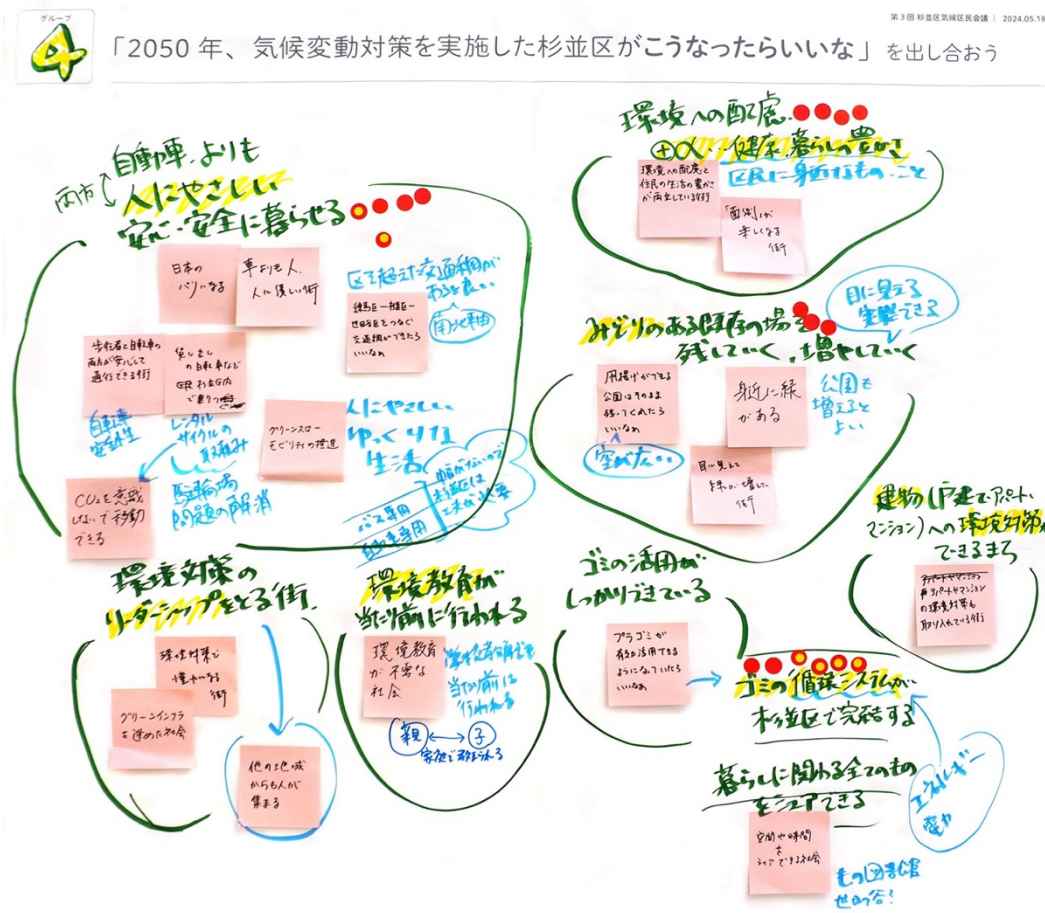
- ・食品の廃棄量少ない区 NO.1
- ・食べ残ししないまち

- ・フードロスがなくなる社会→必要な人へ自然と回るシステム
- ・フードロスがなくなる→フードバンク
- ・日持ちがしないものも必要な人のところに届く = 企業が対応するしくみがある

●人口が増えてもごみの排出量が減る !!

- ・人口が増えても今よりもごみの排出量が減る
- ・ごみが少なく、出したごみが資源、エネルギーとして活用されているまち
- ・ゴミの減少→リサイクルが徹底できている !! コンポスト活用ができています

4 グループ



凡例

短冊のまとめ | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 (感想・意見) | ◎○グループ内のシール投票数

車や自転車等のモビリティと人が共存できるやさしいまち

- 自動車や自転車などの車両よりも人にやさしく、安心・安全に暮らせる (◎2、○3)

- ・日本のパリになる
- ・車よりも人に優しい街
- ・練馬区-杉並区-世田谷区をつなぐ交通網ができたらいいなあ
南北軸など区を超えた交通網があると良い
- ・歩行者と自転車の両方が安心して通行できる街。自転車安全性
- ・貸し出しの自転車など区民杉並区内で乗りつぐ
レンタルサイクルの取組み。駐輪場問題の解消
- ・CO₂を意識しないで移動できる
- ・グリーンスローモビリティの推進
人にやさしい、ゆっくりな生活、バス専用、自動車専用の幅がないので杉並区は工夫が必要

環境へ配慮することによって区民の暮らしが豊かになるまち

●環境へ配慮をすることで健康や介護、子育ての分野など区民の暮らしの豊かさにもプラスになる（○4）

- ・環境への配慮と住民の生活の豊かさが両立している街
区民に身近なもの、こと
- ・「面倒」が楽しくなる街

みどりのある場（公園、畑、緑地等）を残し、目に見えて増えていくまち

●みどりのある既存の場を残していく、増やしていく（○3）

- ・風揚げができる公園はそのまま残ってくれたらいいなあ
空が広い
- ・身近にみどりがある
公園も増えるとよい
- ・目に見えてみどりが増えた街
目に見える、実感できる

暮らしに関わる全てのもの・こと（ごみ、衣料品、介護用品、エネルギー等）が杉並区内で完結できる循環システムのあるまち

●ごみ・エネルギーなどの循環システムが杉並区で完結する（◎4、○2）

●暮らしに関わる全てのものをシェアできる

- ・空間や時間をシェアできる社会
もの図書館 世田谷？

●プラごみの活用がしっかりできている

- ・プラごみが有効活用できるようになっていたらいいなあ

その他のめざす姿

- 戸建てだけでなくアパート、マンションなど大規模な建物へも環境対策ができているまち
 - ・アパートやマンションの環境対策も取り入れている街
- 学校でも家庭でも環境教育がいろんなところで当たり前に行われる
 - ・環境教育が不要な社会
 - 学校教育でも当たり前に行われる。親子 家庭で教えらるる
- 環境対策でリーダーシップをとるまち
 - ・環境対策で憧れになる街
 - ・グリーンインフラを進めた社会
 - ・他の地域からも人が集まる

5 グループ

グループ 5 「2050年、気候変動対策を実施した杉並区がこうなったらいいな」を出し合おう

第3回 杉並区気候変動対策委員会 2024.05.14

① 自然が豊かにあり、人と人が交流できる

② 人と車が共存できている

③ 安全で、歩行者が安心して歩ける

④ もっと自然に囲まれた環境が整っている

⑤ エネルギーが自給自足できている

⑥ 川にゴミがはたかっている

⑦ 他自治体と連携して災害に強いまち

⑧ 日本の環境に近づいている

凡例

短冊のまとめ | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

豊かな自然と四季を感じることができ、人々が憩い、交流しているまち

●自然がより豊かになっていて、人と人が交流できるまちになっている（◎2、○2）

- ・きれいな川のほとりで人と人が交流できる
- ・みどりと蝶、川に魚がいる景色があると良いな
- ・小休憩場所をもっと増やして
- ・大人も気軽に遊べる運動場（体育館）ex.バドミントン←団体の予約でいっぱい

●自然豊かな景観、街並みがあり、四季を感じる名所に全国から人が集まるようになっている

- ・塀よりも樹木、植物がよく見える
- ・四季を感じる街→他の区からくるほどの名所になっている

人・自転車・車がストレスなく移動できている

●人と自転車、車が共存できている（◎1、○2）

- ・車が減って散歩していても安心
- ・車の大きさを気にせずカーシェアしたい！（道幅狭い...）
- ・人、自転車、車がストレスなく行き来できる姿

●歩行者エリアが広がり、歩いて楽しいまちになっている（○2）

- ・歩いている人がたくさんいる街
- ・歩行者専用エリアが多い街

●公共サービスを使ってコンパクトに移動できるようになっている

- ・公共サービスを使って、病院、商店、どこに行くのも15分で到着できるように

●駐輪場問題が解決し、自転車で暮らしやすくなっている（○1）

- ・駐輪場を気にせず自転車で気軽に出掛けられる
自転車発電??
- ・自転車の活用、駐輪場整備 駅前 三輪自転車用

ゼロウェイストのまちになっている

●区民が自然にリサイクルに取り組めるインフラが整っている（◎1）

- ・区民がやれる事を自然にコツコツと「やる」「やれる」環境が出来ている
- ・リサイクルステーションの設置（合理性のある）
- ・週に●日、ではなく常に、あたりまえに分別ができるシステムが整っている
- ・わかりやすく、自然に取り組める環境

他都市とも連携して日本一の環境区として成功しお手本になっている

●他の自治体ともっともっと連携してインパクトを大きくする（◎1）

- ・地方の町、村とのコラボレーション。杉並区内で出来る事に限りがある
お手本 成功例 主導している

●日本一の環境区になっている（○1）

●エネルギーが地域や家で自給自足できていて、エネルギー代が無料になっている（○1）

- ・電気代がほぼゼロ
- ・家庭で発電できて、電柱のない街
- ・川で発電

その他のめざす姿

●区内の川にごみがなくっている（○1）

- ・プラごみの流れ出ない妙正寺川をつくろう（日々、妙正寺川に浮かぶごみを見て）
杉並区から海にごみは流さない

6 グループ

グループ
6

第3回 杉並区気候区民会議 | 2024.05.17

「2050年、気候変動対策を実施した杉並区がこうなったらいいな」を出し合おう



凡例

短冊のまとめ | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 (感想・意見) | ◎○グループ内のシール投票数

全国・世界のモデルになる

●全国・世界のモデルになる (◎3、○2)

- ・区のある方が世界のモデルになっている区、対策
- ・ゼロカーボンシティ 先進自治体として評価されている
全国の中でも先進的な取組をする
他の場所でも実行できる
力を合わせれば (人が協力する) 解決できる
他人事にしない、やればできる

エネルギーをつくること、今までのものを守ることの両立をしている

●みどりなど、今までのものを守る (◎2、○3)

- ・気候変動対策で今ある自然が減らずにそのまま残っている

ソーラーパネルなどの設置で森林伐採しない
良い状態を保つ→良いモデル 荻窪団地などリニューアル
かつて善福寺川緑地は屋敷林だったが、変わってきている

●両立がカギ (○1)

●エネルギーをつくる

●電力を再生エネルギーで、区内でまかなう

- ・再生エネルギーを区民全世帯で活用できている
- ・新規の戸建と集合住宅で、自家発電装置が設置されて、その電力で70%の使用電力がまかなえています

気候変動だけではなく、商店街活性・コミュニティ・健康にもプラスになり、財政にも負担なく継続できる取組を実施している

●自家発電（自転車）をポイントで貯めてみんなが仲良くなるような、実験的な取組を実施している

- ・コミュニティ、商店街活性、健康などにもプラスになる取組にする
楽しく続けられるようにする。公共施設活用、バス活用

●補助金で区全体を網羅するのは大変なので、インセンティブ型の取組とうまくバランスが取れている

- ・補助金は良いが、一部の人にしか恩恵が得られず、区民全体に広げるには限界がある

その他のめざす姿

●無理なく取り組んでいる (○2)

- ・無理のない環境保護
- ・今より暮らしやすくなる（気温など）

●子どもがみどりや土を自由に触って感じられる (○1)

- ・子どもがみどりや土を自由に触って感じられる
暑い時期、自由に外で遊べない
- ・今いない人の観点が大事、こどもやこれから生まれてくる人への視点も加味すべき

●みどりと暮らしている (◎1、○1)

- ・みどりとくらす+未来の環境のベストマッチ
→杉並独自のバランスの良いくらしとみどりの形が見いだせると良い
みどりがあると防犯上の心配も起きる
- ・みどりの多い街。みどりは以前に比べて豊かになっているところもある

●交通対策でCO₂排出量を半分削減している

- ・自転車&グリーンスローモビリティに溢れている街。CO₂ゼロ南北交通解決に

- ・自家用車の台数が半分になり、その CO₂ 排出量が半分になりました

●**楽しく、仲良く、コミュニティも醸成されている**（○1）

- ・楽しみつつ気づいたら問題を解決している区 ※エネルギー、健康
- ・教育無償化。高齢者が住んでいて孤独死がないいたわりの社会になってほしい
- ・空き家対策はどうなっている？→コミュニティの場として活用できると良い
- ・世代を問わず仲良しな区 コミュニティ・共存

●**食品ロスが少ないまち**（○1）

- ・区民全員参加で食品ロスが少ない街
区民が全員参加←→今回のように区民が参加できる場がいっぱいあること
- ・食品ロス対策で人がつながる

●**ごみのリサイクルで温暖化を防止している**

- ・ごみのリサイクルが 70%以上になり温暖化が止まりました

7 グループ



凡例

短冊のまとめ | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 (感想・意見) | ◎○グループ内のシール投票数

杉並区といえば、環境配慮の暮らしが実現できているまち

- まちの特徴を活かした環境配慮の取組が様々行われ、杉並といえば環境配慮をしているまちと認識されるようになってきている (◎1)

そのまちの特徴を活かしながら様々な取組を考えられると良い

- 知識がなくても、意識がなくても、環境配慮の暮らしが実現できているまち (◎1、○4)

・意識が高くなくても、くらししていると自然にCO₂削減に貢献できる街環境に良いことをしたいと思った際に選択の格差が生じることがある
 全員が意識が高くないため、意識がなくても、という点が良いと思う

●企業の取組が可視化されている

- ・気候変動配慮した企業、お店のとりくみが分かり易くなっているとよい
可視化されるとその企業を応援しやすくなる
高くても買いたくなるようにする

●環境配慮の企業誘致をしている

●アニメーションでわかりやすく情報発信されている

アニメを活用して発信すると有効的ではないか

●区として様々な取組の良いことも、悪いことも含めて結果を報告している（○2）

- ・区としての取組のうまくいった、いかなかったの結果が世代問わず、自分ごととして知っていられたらよい。取組など情報に目にふれる機会が少ない。SNSなどで発信がされていたら良い
気候区民会議で区民みんなを巻き込んでるからこそ、状況の報告をするべきだと思う

●気候区民会議のような意見交換の場が定期的に行われている

- ・区発信でもそうでなくてもよいが、気候区民会議のような話し合いが定期的に行われているとよい
住民が意見の言える場があると良い
透明性のある取組になると良い
話し合うことで気づきがある

暮らしもみどりも豊かで、人と自然に隔たりのないまち

●みどりとにぎわいのあるまち（◎1）

- ・街から車が消えて、広い通りには露店がにぎわう。みどりとにぎわい
まちから車が減る
公園に露店が出ていたり、お店がある
車が通らなくなった道路の活用
人の暮らしや将来のために行動をする
楽しみながら取り組める視点

●暮らしの利便性も確保しつつ、パブリックスペースや自然を大切に愛しながら活用している（◎1）

- ・川や森、公園や劇場などパブリックスペースを愛しながら使える
人が使いやすいまちにしながらも自然を大切に暮らす
昔の暮らしに少しだけ戻る
自然への尊厳
川はフタをされて、目に触れる機会が少ない
川と言えばと聞かれて、自然があると答える派と水が少なく整備されていると答える派に分かれると思う。若い世代は後者が多いと思う
自然と人に隔たりがあると感じる
グリーンインフラを整える

五感で感じられる気持ち良いみどりが豊かなまち

●自然や生物が多く、気持ちよく暮らせるまち（◎1）

●開放的に感じられる（○2）

- ・みどりが多く、開放的に感じられる
建物ばかりではないまち

●生命のにぎわいを感じられる

- ・小さな森が街にあふれている。生命のにぎわいを感じられる街
虫の声や鳥の声が聞こえる。自然が溢れているとよい。森がある。五感を感じる

●散歩が気持ち良いまち

- ・杉並区といえば散歩が気持ちいいよね、と言われる街になった（キレイ、みどり多い、ごみない）

●身近に芝生のある公園がある（○1）

- ・自然が多く芝生がある公園が身近にある街
1人でも憩えるような場がある

●小道の両側に木や花が並んでいる

- ・道の両側には木や花が並んでいる
小道にも花がある

その他のめざす姿

●再生可能エネルギーで暮らせるまちになっている（○2）

- ・再生可能エネルギーでくらす街になればいいな
自給自走でエネルギーを賄える
全家庭が再生可能エネルギーになれば自慢のまちになる

●他の地域から参考にされるまちになっている

- ・他の地域から参考にされる
他の地域と情報交換している

●アスファルトではない道になっている

- ・アスファルトではなくレンガやタイルが敷かれた道

●車よりも自転車が得意まち（◎1、○1）

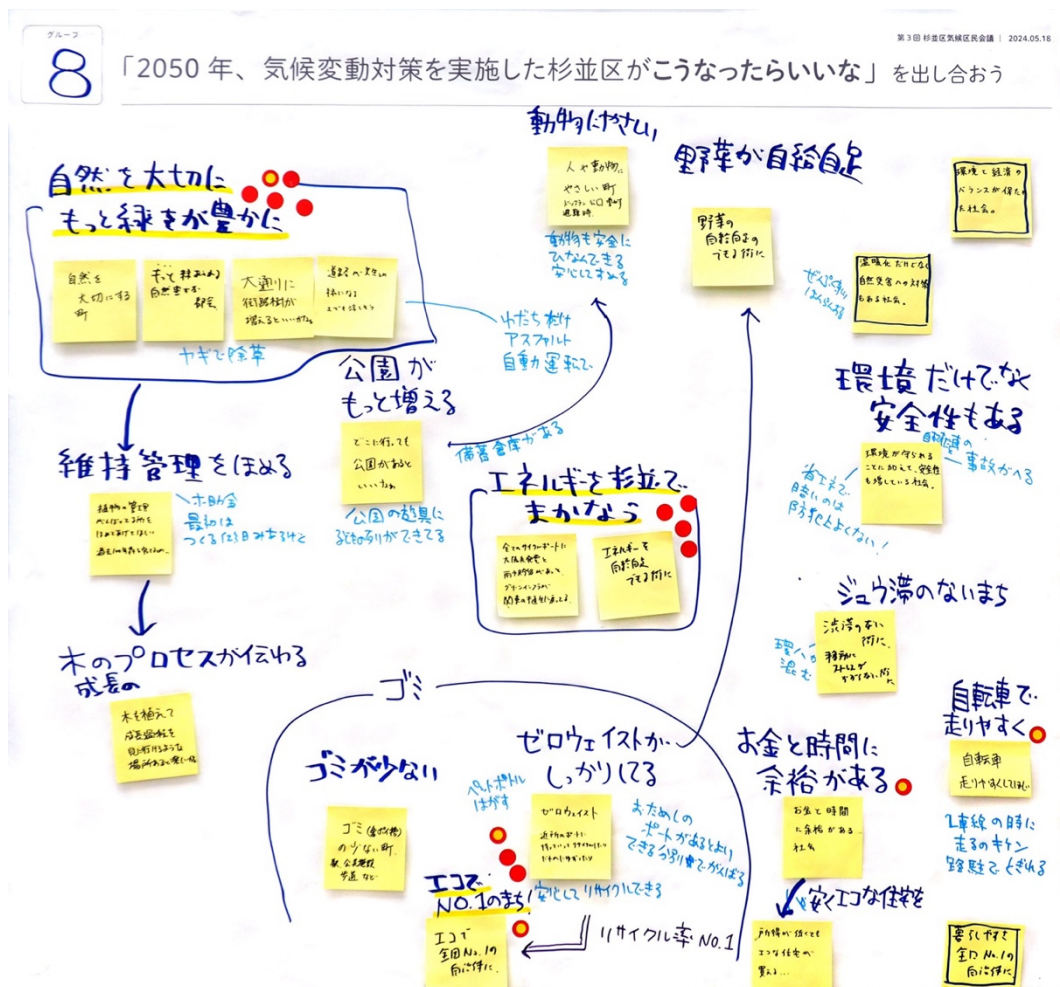
- ・車よりも自転車などが多く使われている
自転車レーンが整備される
杉並は便利なまち。自転車中心のまちづくりをできるのではないかな。車を減らし自転車にする
- ・CO₂を出す車は0。自転車や電動の乗り物が走っている
エネルギーも選べる
- ・自転車で移動しやすい街（車も安心して移動できつつ減るとよいかも...?）

安心安全なまちにする
 車を減らすためには、駐輪場が充実されるとよい
 レーンがせまいため、現状で自転車中心にすることは無理があると思う

●区民同士が笑顔で語り合えるまち

- ・区民同士が笑顔で語り合える。コミュニケーションの良い街

8 グループ



凡例

短冊のまとめ | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 (感想・意見) | ◎○グループ内のシール投票数

都市の暮らしの中に、歩いて楽しく愛着の持てるみどりがたくさんある

●自然を大切にして、もっとみどりあふれる自然豊かになる (◎1、○4)

- ・自然を大切にする町

- ・もっとみどりあふれる自然豊かな都会
- ・大通りに街路樹が増えるといいかなあ
ヤギで除草できると面白い
- ・道路が共生とか。みどりになる。土でも涼しそう
わたちだけアスファルト。自動運転で

●公園がもっと増える

- ・どこに行っても公園があるといいなあ
公園の遊具に子どもの列ができていて不足している
公園に防災の備蓄倉庫があると良い

●維持管理をほめる

- ・植物の管理がんばっている所をほめてあげてほしい
整備の際の補助金はあるが、維持管理のものがない

●木の成長のプロセスが伝わる場所がある

- ・木を植えて成長過程を見に行けるような場所があると楽しいかな

●動物にやさしいまちになる

- ・人や動物にやさしい町。ドッグラン、公園増やす。避難時
動物も安全に避難できる。安心して住めるようにする

省エネを進めながら杉並区でエネルギーをつくり、区内でエネルギーをまかなっている

●エネルギーを杉並でまかなう（○4）

- ・全てのサイクルポートに太陽光発電と雨水貯留があって、グリーンインフラが関東の植生に戻っている
- ・エネルギーを自給自足できる街に

ひとり当たりのごみの量を減らしてリサイクル率 NO.1 となっている

●ゼロウェイストにしっかり取り組む（◎1、○2）

- ・ゼロウェイスト。近所のポートに持って行ってリサイクルしたり、だれかにゆずったり
安心してリサイクルできる
おためしのポートがあるとよい
できる分別でがんばる
ペットボトルはがす

●エコで NO.1 のまちを目指す（◎1）

- ・エコで全国 NO.1 の自治体に
リサイクル率 NO.1

●ごみの少ないまちにする

- ・ごみ（含ポイ捨）の少ない町。駅、公共施設、歩道など

●野菜を自給自足できるようにする

- ・野菜の自給自足のできる街に

その他のめざす姿

●お金と時間に余裕がある社会（◎1）

- ・お金と時間に余裕がある社会

●環境と経済のバランスが保たれた社会

- ・環境と経済のバランスが保たれた社会

●暮らしやすさ全国 NO.1 の自治体になる

- ・暮らしやすさ全国 NO.1 の自治体に

●温暖化だけでなく自然災害への対策もある社会

- ・温暖化だけでなく自然災害への対策もある社会
善福寺川では氾濫がある

●環境だけでなく安全性もしっかり確保する

- ・環境が守られることに加えて、安全性も増している社会
自転車と車の事故が減る
省エネで暗いのは防犯上良くない！

●安くエコな住宅が供給される

- ・所得が低くてもエコな住宅が買える...

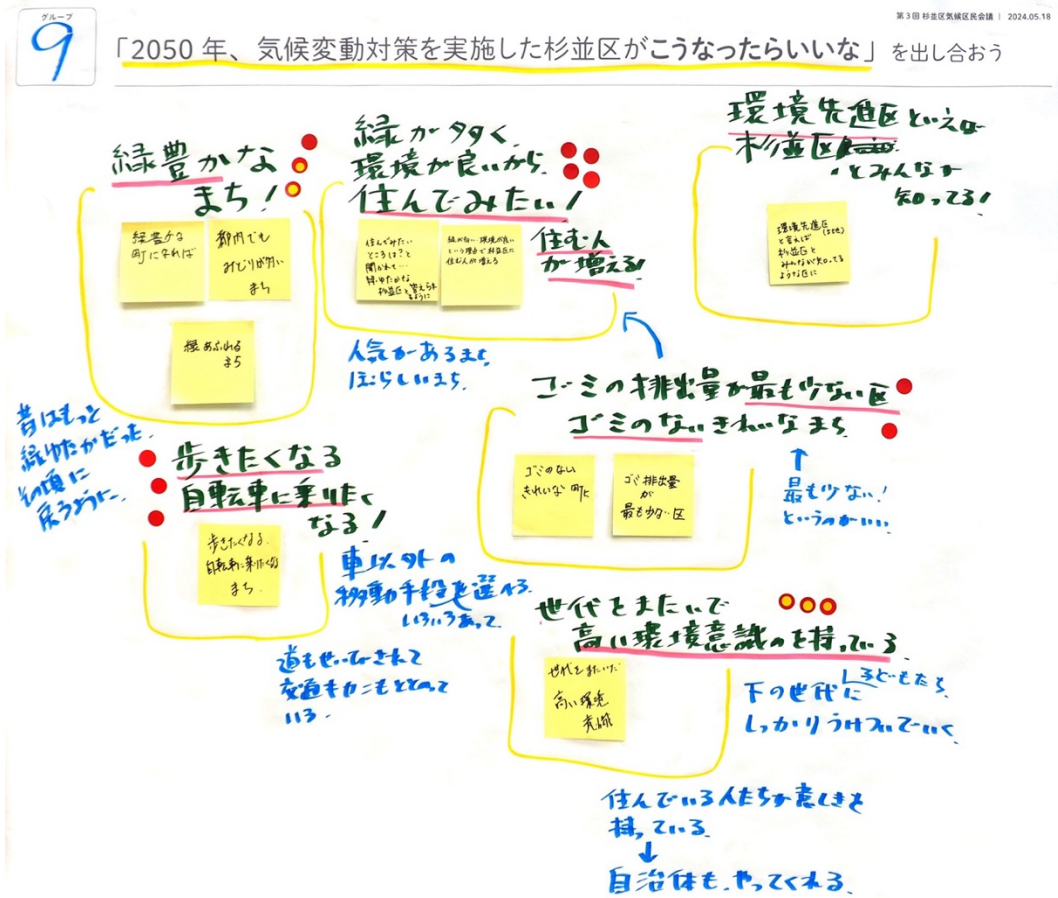
●渋滞のなく移動にストレスのないまちにする

- ・渋滞のない街に。移動にストレスがかからない街に
環八が混む

●自転車で走りやすくする（◎1）

- ・自転車走りやすくしてほしい
2車線の時に路駐で自転車道がとぎれて、自転車で走る際に危険を感じる

9 グループ



凡例

短冊のまとめ | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

今よりもっともっとみどり豊かになり、住みたいと思う人が増えている

●みどり豊かなまち（◎2、○1）

- ・みどり豊かな町になれば
 - ・都内でもみどりが多いまち
 - ・みどりあふれるまち
- 昔はもっとみどり豊かだった。その頃に戻るように

●みどりが多く、環境が良いから住んでみたい!と思い、住む人が増える!（○4）

- ・住んでみたいところは?と聞かれて…みどりゆたかな杉並区と答えられるように
 - ・みどりが多い、環境が良いという理由で杉並区に住む人が増える
- 人気があるまち
誇らしいまち

住んでいる人が高い環境意識を持っており、若い世代や子どもたちに受け継いでいる

●環境先進区といえば杉並区とみんなが知っている！

- ・環境先進区（土地）といえば杉並区とみんなが知っているような区に

●世代をまたいで高い環境意識を持っている（◎3）

- ・世代をまたいだ高い環境意識
下の世代や子どもたちにしっかり受けついでいく
住んでいる人たちが意識を持っている→自治体も必要な取組をやってくれる

ごみの排出量が最も少ない区

●ごみの排出量が最も少ない区 ごみのないきれいなまち（○2）

- ・ごみのない、きれいな町に
- ・ごみ排出量が最も少ない区
最も少ない！というのがいい

歩きたくなる、自転車に乗りたくなるまち

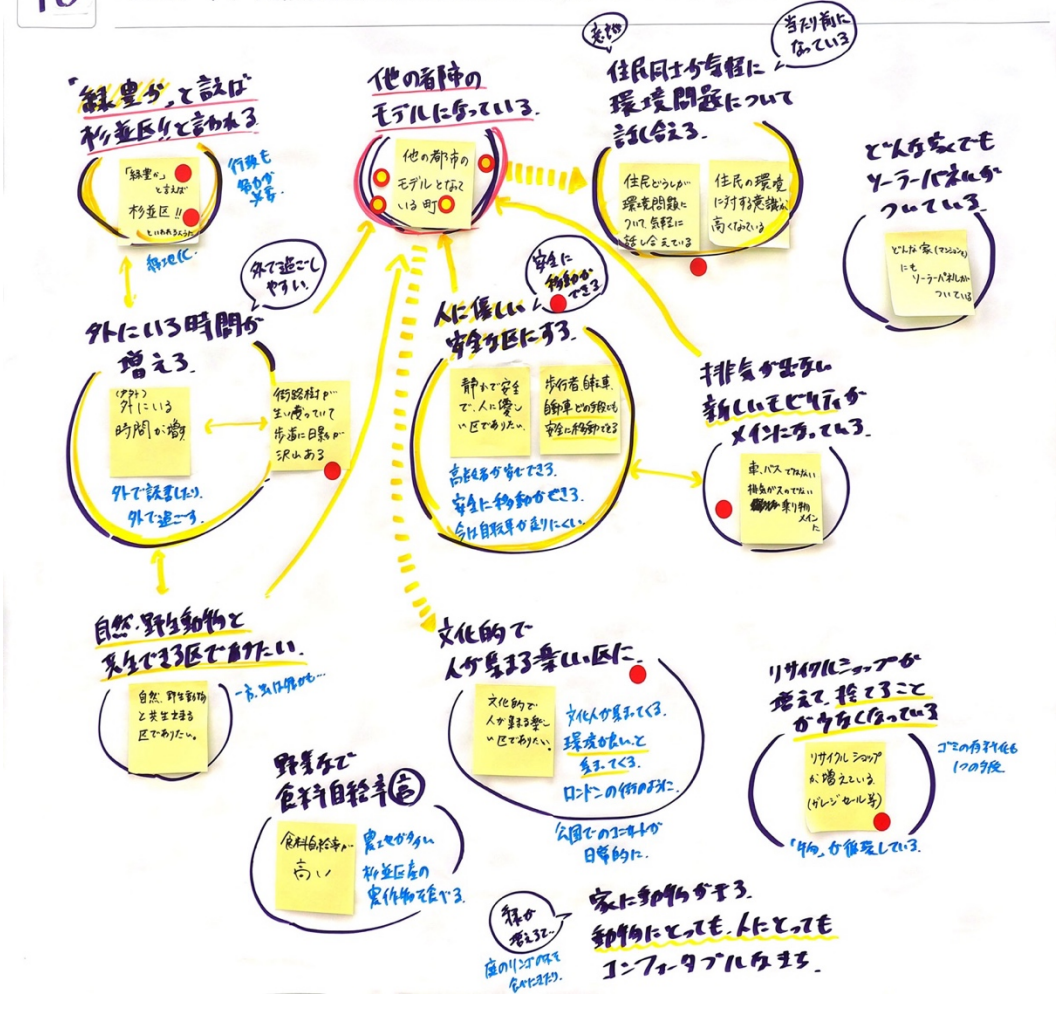
●歩きたくなる 自転車に乗りたくなる！（○3）

- ・歩きたくなる、自転車に乗りたくなるまち
車以外の移動手段がいろいろあって選べる
道が整備されて、交通機関も整っている

10 グループ

グループ
10

「2050年、気候変動対策を実施した杉並区がこうなったらいいな」を出し合おう



凡例

短冊のまとめ | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 (感想・意見) | ◎○グループ内のシール投票数

住民同士が環境問題について気軽に話し合え、都市のモデルになっている

●他の都市のモデルになっている (◎4)

- ・他の都市のモデルとなっている町

●文化的で人が集まる楽しい区に (○1)

- ・文化的で人が集まる楽しい区でありたい
- ・文化人が集まってくる。環境が良いと人が集まってくる
- ・ロンドンの街のようになると良い
- ・公園でのコンサートが日常的に行われている

●住民同士が気軽に環境問題について話し合える（○1）

- ・住民同士が環境問題について気軽に話し合えている
- ・住民の環境に対する意識が高いことが当たり前になっている

動物にとっても人にとってもコンフォータブルなまちになっている

●「みどり豊か」と言えば杉並区!!と言われるようになる（○2）

- ・「みどり豊か」と言えば杉並区!!と言われるように
- ・緑地化の推進は、個人レベルだけでなく、行政も努力が必要

●みどりが増えることで過ごしやすくなり、外にいる時間が増える（○1）

- ・外（戸外）にいる時間が増す
- ・外で読書したり、外で過ごす風景が多く見られる
- ・街路樹が生い茂っていて歩道に日影が沢山ある

●自然・野生動物と共生できる区でありたい

- ・自然、野生動物と共生できる区でありたい
- ・みどりが増えると、家に動物が来るようになる
- ・ロンドンでは、庭のリンゴの木になる果実を動物が食べにくる風景が日常
- ・動物にとっても、人にとってもコンフォータブルなまち

●野菜など食料自給率が高い

- ・食料自給率が高い
- ・杉並区は農地が多く、杉並区産の農作物を食べることがライフスタイルとしてある

安全に移動できる「手段」と「環境」が整っている

●安全に移動ができる、人に優しい安全な区にする（○1）

- ・静かで安全で、人に優しい区でありたい
- ・今は自転車が走りにくいが、歩行者、自転車、自動車どの手段でも安全に移動できる
- ・高齢者が安心できる

●排気が出ない新しいモビリティがメインの移動手段になっている（○1）

- ・車、バスではない排気ガスの出ない乗り物がメインに

その他のめざす姿

●どんな家でもソーラーパネルがついている

- ・どんな家（マンションでも）でもソーラーパネルがついている

●リサイクルショップが増えて、捨てることが少なくなっている（○1）

- ・リサイクルショップが増えている（ガレージセール等）
「物」が循環している。ごみの有料化も一つの手段

11 グループ



凡例

短冊のまとめ | ●意見のポイント | ・付箋の言葉(感想・意見) | ◎○グループ内のシール投票数

Kポイント(環境対策ポイント)を貯めており、環境対策に取り組むことがお得につながっている

●Kポイント(環境対策ポイント)を貯めている(◎4)

- ・環境対策に取り組むとお金がもらえる。杉並区ってなんかお得！って言われる街になりたい
- ・みんながK(環境対策)ポイントを貯めている
- ・住民税の軽減につながる
- ・グリーンスローモビリティの乗車券がもらえる
- ・地域通貨に交換してもらえる

気候区民会議で学んだような取組が全区民に知られている

●気候区民会議で学んだような取組が全区民に知られている(○4)

- ・杉並区の住民が気候変動会議での取組みが熟知されていて、無理なく暮らしている
小さい頃からの環境教育が大切

23 区内で一番涼しい区だと言われている

●23 区内で一番涼しい区だと言われている (○4)

- ・「杉並区って23区内で一番涼しい感じするよね」と言われる

●みどり、気候変動対策、アニメなどが杉並区のブランディングにつながっている

●みどりを目的に人が集まる

- ・みどりがいっぱい。以前の2倍になった
- ・みどりを目的に人が集まる

●セントラルパークのようなシンボリックなみどりがある

- ・セントラルパークみたいなみどりがたくさんあって、杉並区って涼しいネって言いたい

●深呼吸も気持ちよい

- ・気持ち良く深呼吸が出来る

●アニメと気候変動対策の先進地として海外にも知られている (◎1)

- ・アニメと気候変動対策の先進地としてインバウンド産業に貢献している
- ・二酸化炭素と戦うヒーローもの
- ・アニメと連動して環境教育

その他のめざす姿

●ごみの量が少ない NO.1 を継続 (○1)

- ・ごみの量が少ない NO.1 を継続している
- ・区の収集車が回収する事業系ごみも家庭ごみにカウントしているの、都心に比べると少ない

●車や自転車を気にせずゆっくり歩ける (○2)

- ・車や自転車を気にせずゆっくり歩けるようになった

●移動の対策が進んでいる

- ・電線地中化が進んで自転車の移動も楽になっている
- ・移動の対策が進んでいる→グリーンスローモビリティ、LuuP、水素自動車など

●大雨や台風などの心配が少ない

- ・雨や台風などの心配が少なく過ごせる
- ・ゲリラ豪雨が無くなっている

エネルギー

- 小・中学校ではエネルギーの授業を導入し、大人の勉強会も開催する
 - ・子どものエネルギーの授業がある
 - ・おとなの勉強会を開催する
- 省エネコンテストを実施してエネルギー消費量をみんなで減らす
 - ・省エネコンテスト
 - ・みんなで競って楽しく減らす
 - ・エコワットメーターを使う
 - ・もっと借りられるものを増やす（シェア・循環）
- 家庭での再エネ導入や切り替えへの補助を充実させる
 - ・色々なエネルギーへの補助
 - ・太陽光パネル設置家庭への補助金
 - ・切り替えへの補助があると調べるきっかけとなる
- 家庭でのソーラーパネルの設置を義務化する
 - ・ソーラーパネル設置の義務化
- 個々への設置の負担を減らすため、町会や町の地域・コミュニティ単位で太陽光発電をシェアする
- まちなかや道路に歩く振動や自転車の動きで発電するしくみを導入する
 - ・走るだけで車が充電するしくみ
 - ・自転車に乗るだけで発電できる
 - ・歩くだけで発電する道路（震動道路）
- 発電する建材の利用を促進する
 - ・発電する建材による建築（壁など）

循環型社会

- ごみの削減やフードロスについて、小学生から学ぶ
 - ・ごみ削減やフードロスについて小学生から学習する
- 家庭での食品ロスを減らすことへのインセンティブをつくる
 - ・食品ロスの少ない家庭に対する補助金
- 廃棄されてしまう食材をメニューに変換することを支援する
 - ・生ごみや廃棄物を活用したメニューを提供する飲食店に対する補助金

●外食で食べ残したら罰金を課す

- ・飲食店で食べ残しをしたら、個人や事業者に罰金
- ・もっと厳しくする

●mottEco などの参加店舗を増やし、食べ残しの持ち帰りをもっと普及させる

- ・食べ残しの持ち帰りは普通にする
- ・参加店舗を増やす

●気軽に寄付できるようにフードドライブや回収拠点を増やす

- ・フードドライブの取組箇所を増やす
- ・気軽に持っていけるようにする

●身近なまちなかで簡単にマイボトルに給水できるように、給水機・ドリンクバーをたくさん設置する

- ・まちなかにボトル型対応給水機を作る（ポストみたいに）
- ・まちなかにドリンクバーを設置する（ジュースや炭酸も自販機でマイボトルで買える）
- ・自販機並みに設置する。駅などよく利用する場所に設置する

●使い捨てプラスチックの利用を躊躇するように、レジ袋の値段をもっと高くする

- ・買い物袋の値段を高くする

●容器持参がマストな店舗を増やす

- ・容器持参でないと買えない食品屋・飲食店（豆腐・パン・酒・コーヒー）を増やす
- ・区による応援

●たまにしか使用しない家電用品をシェアする仕組みを広める

- ・家電用品などの気軽なシェア

●もっと細かく分別してごみを減らす

- ・ごみを細かく分別する

●生ごみを資源化するしくみをつくる

- ・生ごみの収集から資源化する
- ・家庭からのごみを区で回収してコンポストする

みどり

●人だけでなく動植物の生物多様性にも配慮してみどりを選定する

- ・生物多様性を考慮したみどりの選定

●庭のメンテナンスをみんなでサポートするしくみをつくる

- ・庭の手入れや維持を区やボランティアが無料で行う
- ・ネットワーク
- ・お庭ボランティア（有償）

●みどりを増やす際には、化石由来の肥料などは使わず、再資源化したコンポストを使って増やす

- ・コンポストをつくる
- ・自然由来のものを使う

●各家庭に植物の種を配布して、みんなでみどりを育てて増やす

- ・毎年各家庭に種を配布する
- ・各家庭一種類以上の植物を育てる

●空き家・空き地を区が買い取り、緑化することでみどりを増やす

- ・空き家を利用してみどりを増やす
- ・区が買い取る

●緑比率を上げて、土を増やして洪水対策もする

- ・航空写真から見て、3割以上を土にする
- ・屋根も緑化する。土を増やす。洪水対策にも

●防災だけでなく、酷暑対策を目的にみどりを活用した日かげづくりをする

- ・日かげを考慮した街路樹の選定

●公園にWi-Fiを設置するなど、みどりの中でもっと過ごしやすい仕掛けをつくる

- ・公園にWi-Fi設置でみどりを身近にし、仕事もできる

交通

●自転車でも階段があるまちなかを移動しやすいように、スロープをつける

- ・階段と坂やスロープはセットにする

●小規模な駐輪場をまちなかにたくさん設置し、自転車で移動しやすい環境をつくる

- ・駐輪場は小規模なものを多数箇所に設置し、自転車活用を増やす
- ・停める場所がないと行きにくい

●電動自転車の利用を促すために購入を補助する

- ・電動自転車購入の補助
- ・利用を促す

●自転車利用をポイントなどの仕組みを通じて促す

- ・自転車に乗るとポイントが貯まる

●自転車専用レーンを車道から区切って、安心して走行できる環境を整備する

- ・自転車専用道路の新設
- ・自転車レーンと歩行者レーンを三鷹市のように分ける
- ・安全・安心して走れる道路

エネルギー

●エネルギー、水に関する職場での意識改革を進める

- ・勤務先でも光熱水費を無駄遣いしない

●エネルギーの消費量を見える化し、減らした場合は得点を与える仕組みをつくる

- ・エネルギーの消費 (電力・ガス) を少なくできた家庭に、経済的メリットが与えられる仕組み (前年比)
- ・エコワットメーターの貸し出しをして今の電気量を把握
- ・一人当たりの CO₂ 排出量をリアルタイムで見える化

●みどりを活用して涼しく過ごし、エネルギー消費量を減らす

- ・グリーンカーテン補助金
- ・みどりを増やすことで冷房の電気代を削減する
- ・夏は涼しい環境づくり (水まき、グリーンカーテン)
- ・打ち水をする

●再生エネルギーを活用したその後の処理も考える

- ・ごみ焼却エネルギーを再利用できないか。温水プール併設の施設がある
- ・再生エネルギーを生産したその後は、処分ではなくリサイクル (設備) も考える
- ・自動車は EV 自動車、水素自動車への切り替えを行う
- ・バッテリーのごみはどうか？

●家庭での意識改革も大切

- ・家庭では、とにかくしない、使わない、捨てない省エネ
- ・家電は丁寧に使い、捨てない
- ・「家庭でできる！冷暖房お手入れ講座」の開催・配信
- ・我慢せずに豊かに暮らすことをめざす

循環型社会

●飲食店でのフードロス減らすための取組・しくみが必要

- ・家庭よりはレストラン、食料品の問題が大きい (廃棄する時間が決められているなど)。制度がでないか
- ・自分の限界値を知り、その上で腹八分にする。頼みすぎない
- ・食べ残しを持ち帰る

●食品添加物への理解や食品の保存期間について理解を深める

- ・食品添加物への正しい理解の推進
- ・保つと思うからいつまでもとっておいてしまう。冷蔵庫がなければ、今日中に消費する

●生ごみを減らす工夫をする

- ・野菜・果物の皮も思ったより食べられる
- ・生ごみディスポーザーを利用

●詰め替え商品などの減らすしくみの推奨

- ・詰め替え商品の推奨

●ごみを減らす行動を促すインセンティブや有料化などのハードルを設ける

- ・ごみを減らすとメリットがでる
- ・増やすとデメリットになる（有料化）

●プラスチックごみを減らすために、テイクアウト容器の素材を変更する

- ・テイクアウトが増えているが、容器に気を配っている（環境配慮的に）お店はそこまで多くなさそう

●フリーマーケットなどでリユースを促進する

- ・フリーマーケットで再利用
- ・プラスチックは再利用する

●リユース容器の利用を推奨する・促す

- ・空き瓶を返すと 10 円
- ・容器持参の量り売り、テイクアウト
- ・お鍋を持って買いに行ける食料品店の推奨
- ・リユース容器を店舗で使用

みどり

●酷暑対策などに向けて、駅や線路、街路樹、道路、壁面などに樹木を植える

- ・駅や線路に今以上に草木を植える（井の頭線の紫陽花のような）
- ・道に植樹
- ・街路樹の整備（鳥が巣を作らないように葉を揃えるなど）
- ・グリーンカーテンで夏の酷暑を和らげる

●校庭を森林にするなど、小学校で植樹する

- ・みどりを増やす（校庭の森林化）
- ・小学校などでの植樹
- ・プランターの花壇づくり

●公園の花植えボランティア活動で緑化を支える

- ・公園の花植えボランティア
- ・区の取組として「花咲かせ隊（130 団体）」「公園育て組」がある

●みどりを守るための税制を考える

- ・みどりを守る
- ・税金の軽減（農地、屋敷林など）

●みどりを増やして虫が増えた場合、共存方法を考えたい

- ・みどりは増えて欲しいが、虫は苦手

●杉並区の生態系や環境の歴史や由来などの情報や認知度を向上する

- ・「杉並区の生態系」の情報発信と認知向上
- ・唯一“木”の名前がつく区

交通

●速度制限を設けて、車利用のメリットを減らす

- ・区内の速度制限（車 30km）の強化
- ・法定速度の調整
- ・速度が遅くなると、車に乗る意味がなくなる

●区役所の区民事務所機能を強化し、本庁への移動を減らす

- ・地域にある区民事務所の機能強化をすることで、本庁や税務署に来なくても済むようにする。余計な移動を減らすことにつながる

●徒歩を促進して、健康意識も向上させる

- ・歩数計や歩数アプリによる健康意識の向上

●交通マナーの教育を広げる

- ・子どもへの交通ルール・マナーの教育
- ・交通マナーの教育（特に自転車）。ルール・マナー（交通）の普及
- ・最近増加している Luup は？→Luup は自転車扱いで車道通行

●スピードが違うモビリティは専用レーンを整備する

- ・道路を交通手段ごとに分ける
- ・路上駐車 of 厳罰化と自転車専用レーンの整備（路駐が自転車専用レーン上にあると、自転車が走れない）
- ・スピードが違うものが一緒に走るのは危険

●道路のバリアフリー化など、誰でも安心して移動できる道を整備する

- ・道路の整備、バリアフリー化
- ・誰もが安心して移動可能な道

●すぎ丸で行ける所や範囲を広げる

- ・公共施設以外の主たる民間施設など（ホームセンター等）にもバスで行ける

●地下鉄の利便を良くする

- ・丸の内線を方南町より先の永福町まで延ばす

3 グループ



凡例 | **テーマ** | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 (感想・意見)

エネルギー

●エネルギーの見える化をする

- ・家電の CO₂ 排出量をスマホでチェック
- ・個人別の全エネルギー消費量の計測
- ・IoT を活用したエネルギーの見える化 (WHM、スマホ、クラウド)

●エコワットメーターの活用を徹底する

- ・エコワットメーターの配布
- ・賃貸住宅は設備の1つとしてエコワットメーターをつけておく

●みどりを増やすことで気温を下げ、クーラーの利用を削減する

- ・みどりを増やすことで都心より気温を下げ、クーラーの利用を削減する (自然の風)

●空き家、賃貸住宅を含む住宅の環境配慮のリフォームを行う

- ・空き家、古い賃貸住宅の集約と設備刷新 (補助金等を通して)
- ・賃貸住宅のオーナー向け気候変動配慮リフォーム助成

●中小企業が省エネに取り組みやすい助成メニューや規制の充実をする

- ・事務所向けにエコ電化製品を選びたくなるしくみ（助成金）
- ・商業施設への入口ドア開放厳禁

●再エネへの補助金の充実

- ・再エネ電気使用に対する補助金

●屋上ソーラーと蓄電池の普及啓発の充実

- ・屋根上ソーラーパネルと蓄電池（自家消費のみ）
- ・マンションは太陽光パネル設置
- ・太陽光パネルの賃貸オーナー向け助成金

●家庭で取り組みやすい規制や助成メニューを充実する

- ・家電にエコ指標を作り、指標が高いものに買い替える時に助成金を出す
- ・区内住宅への断熱化の推進
- ・二重窓や障子を利用

●生活スタイルに合わせて省エネ方法を薦めてくれるアプリを普及する

- ・生活スタイルに合わせて省エネ等の方法をレコメンドするアプリ

●コワーキングスペースやパブリックスペースの充実で家庭の電力消費を減らす

- ・コワーキングスペースで家庭の電力消費を減らす

循環型社会

●お店が余った食品の情報を発信し、利用者とマッチングするしくみの促進によりフードロス減少につなげる

- ・食品ロスが発生する店舗が発信できるような仕組と推奨する仕組
- ・食品ロス発生する店舗で安く飲食できる仕組
- ・必要としている所へフードロスを回すシステム

●スーパーと情報共有して、フードドライブを推進する

- ・区内のスーパーと情報共有してフードドライブを推進

●必要以上の量を注文しないように、メニューに分量を表記することを徹底する

- ・外食メニューへの分量表記（ごはん 150g なら小盛りにしよう）

●コンポスト（堆肥）の回収システムをつくる

- ・衣類回収のような仕組でコンポスト回収し、肥料を園芸会社に売れないか～肥料回収BOX

●生ごみ再利用などの拠点として、歩いていける距離に区民農園を充実させる

- ・近所に区民農園を作る
- ・コンポストからの生ごみ再利用

●**ペットボトルを減らすために、自動販売機を減らしたり、ペットボトルに課税、給水機の設置とセット運用する**

- ・飲料ペットボトルを減少させるために、自動販売機を減らす
- ・ペットボトル税（1本5円が代金にのってくる）
- ・ボトル対応型給水機を自販機の隣に置く
- ・給水機の設置と運用への助成金

●**水以外のものもサーバー化する**

- ・R-1など毎日継続的に飲む人用に、ペットボトルではなくウォーターサーバーのようなものを普及させる

●**マイボトルを洗える場所を普及する**

- ・マイボトルを洗える場所の設置
- ・コーヒの後に紅茶を飲みたい時にも活用

●**衣類の回収の可能性を広げる（古着だけではなく素材として）**

- ・衣類を古着だけでなく、ウエスとして回収する（中野区での事例あり）

●**リサイクルを美徳にする教育をより徹底する**

- ・リサイクルを美徳にする教育

●**詰め替えしやすいパーツの配布**

- ・詰め替えパウチに付ける詰め替え不要のパーツを配布して欲しい

●**不用品交換サービスを地域内で実施し、移動コストを削減する**

- ・地域内で成立するメルカリで輸送コストを削減
- ・中古家具等の交換する場（民間もあるが区でも安く提供する）

●**モノの図書館、モノをシェアできるしくみをつくる**

- ・物の図書館
- ・滅多に使わないものはみんなで共有

●**販売者の責任として修理できる・しやすい製品とする**

- ・修理して再利用する
- ・部品がない企業は部品が使えるように責任を取る

●**プラスチックの分別を細分化**

- ・プラスチック分別の細分化（より再資源化が進むなら）

みどり

●みどりの資源調査を多くの区民に向けて見える化する

- ・区内の生物の種類、数を定期的に調査して区民に共有する
- ・広く伝える工夫が必要

●不動産所有者がみどり資源を保存・創出するための教育・補助・罰則を整える

- ・緑化率改善のために必要な対策・手段を大人（不動産所有者）に対して教育し、補助金又はペナルティを設定する
- ・各家屋の緑地確保への補助金

●体験を通してみどりの重要性を区民に伝える機会（教育・イベント）を充実させる

- ・遠足でみどりの重要性を体感してもらう（教育）
- ・みどりの木陰の気持ちよさを体験イベントで体験

●みどりに感謝したり、価値を広げるためのイベントを充実させる（落ち葉感謝祭に続いて）

- ・「みどりがあるまちいけてるよねフェス」
- ・落ち葉祭りにちなんで、みどり祭りの実施
- ・5月のさわやか季節にお茶会

●生物多様性やみどりのために寄付を集める

- ・目的をもって寄付を集める
- ・多様性植物を守るため

●雨庭を動画配信によってより多くの区民にPRし、住宅への普及につなげる

- ・住宅で気軽にみどりや雨庭をつくれるようにその方法を動画配信してみる

●雨水の流れや治水対策を周知する

- ・「治水対策」と身近な雨水がどう流れているのかを周知（マクロとミクロ両方）

●公園、緑地などのみどりを区民にアピールする

- ・区の公園、緑地を区民にアピールする（駅などの人が集まる場所で）

●公園や区内のみどりの保全に関わるボランティアの裾野を広げ、家庭レベルのみどりの質向上にもつなげる（学生／シニア）

- ・公園の樹木のメンテナンスポランティア（生徒や高齢者の社会活動）
- ・みどりを守る人のボランティアの充実
- ・ボランティアにみどりの扱いを教育して、一般家庭の手助けに
- ・家庭にもノウハウが活きる

●一定規模の樹木伐採に対して許可基準を設ける（保護樹木以外の制度）

- ・一定の長さを超える木の伐採には区の許可が必要

●土地の細分化を抑え、敷地内のみどりを確保する制度を推進する

- ・屋敷林のある家が分割されて、みどりのない小さな土地に一定の緑地を確保する条例

●公共施設等の緑地を長期的な計画で増やしていく

- ・長期的な計画に基づく、公的な施設の緑地の増加

●集合住宅化で生まれる公開空地や提供公園を質の高いみどりとして創出していく

- ・古い住宅などの戸建てを集合住宅に転換し、容積率緩和により土地を効率的に使い、同時に公園等の緑地を併設する（シンガポールや香港のように）

●マンションでもみどりを創れる講座を開催する

- ・マンションでできるみどりづくり講座

●小中学校にみどりのカーテンをつくる

- ・区立小・中学校にみどりのカーテンをつくる

●ゴーヤキットを配布する

- ・窓際のゴーヤキットを配布

●みどりで歩車分離する

- ・歩道と車道をみどりで区切る道を増やす
- ・質や価値の転換

●屋敷林を散歩コースにする

- ・今ある屋敷林を保育園や幼稚園の散歩コースにする

交通

●公共交通機関を休日無料にする

- ・休日は公共交通機関を無料にする

●駅前への思い切った進入禁止区域を設定する

- ・駅前等は思い切った車の進入禁止区域を導入

●宅配への課税等による規制で交通量を抑える

- ・宅配に対する税金で不要な宅配を抑制して交通量を抑える

●ゾーン 30 のエリアを増やす

- ・自動車の 30 キロ規制道路を増やす（駅・学校周辺の歩行者が多い場所）

●細い道は歩行者や自転車の専用道路へ転換する

- ・細い道路は、歩行者又は歩行者と自転車専用にする

●すぎ丸バスの路線増加による公共交通利用を促進する

- ・すぎ丸バスの路線増加で、公共交通機関の利用を後押し

●電気自動車の導入を補助する

- ・電気自動車のバスを導入したくなる助成金

●杉並ナンバーの電気自動車を推進するしくみをつくる

- ・杉並ナンバーの電気自動車を優先する何かの仕組みをつくる

●カーシェアで自家用車の台数を減らし、さらにエコカーに限定する

- ・カーシェア、レンタカーはエコカーのみに限定する
- ・車のシェアを増やす
- ・自家用車を減らす

●車を使いたい時は環境に配慮したタクシーや乗合タクシーを優先して利用できるようにする (自家用車利用の低減)

- ・エコなタクシーを呼べるサービス
- ・車を使わなくてはならないときの選択肢
- ・地域内の乗り合いタクシーの導入による自動車利用の削減

●歩行者天国エリアをつくったり、休憩場所をまち中に増やすなど歩いて楽しい環境を推進する

- ・歩いて楽しいまちづくり
- ・途中で休む場所をつくる
- ・歩行者天国エリアの導入
- ・新宿や銀座のように、休日の実施

●歩車分離を徹底した道をつくる

- ・児童交通公園のような道路を増設する

●道の段差を減らすなどバリアフリーの充実により障害を持った人やベビーカーなどが出かけやすい環境を充実させる

- ・道の段差を減らし、足の不自由な人やベビーカーが車を使わずに出かけやすい

●車幅の狭い車を推奨し、自転車を通りやすくする

- ・車幅が広いと自転車が通りにくいので、車幅が広い車を減らせる取組（3ナンバー車）

●いろいろな場所に自転車で行きやすくするために、駅周辺以外にも駐輪場を充実する

- ・自転車利用推進のために、駅周辺以外にも駐輪場をつくる

●車、自転車、歩行者が安全に通行できるように道路デザインを見直す

- ・車、自転車、歩行者が安全に通行できる幹線道路を長期で増やしていく

●グリーンスローモビリティの導入、低排出ゾーンを設ける

- ・低排出ゾーンを設定
- ・杉並区のいくつかの場所にグリーンスローモビリティを設ける

●自動運転を増やす、バスの自動運転レーンを整備する

- ・自動運転車の積極導入（1日タクシー等）
- ・現状は実施実験レベルで取り組む
- ・バスの自動運転レーン（環状七号線等）

4 グループ

グループ 4 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

エネルギー

区内で省エネポイントをつくる

環境配慮したエネルギー設備へ助成・補助

断熱リフォームなど今ある取組を推進

自然エネルギー発電施設を設置・運営

区民が緑化へ積極的参加を促す

生産緑地・農地をモテやすくする

緑を増やすための知財を補助

建設費を削減し、公園の緑の広げやすさを高める

グループ 4 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

循環型社会

低コストの資源の活用

地域の図書館

分別可能な各別回収の仕組み

循環型生ゴミの回収

資源のリサイクル

資源の活用

資源の活用

資源の活用

グループ 4 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

みどり

環境配慮した省エネポイントをつくる

区民が緑化へ積極的参加を促す

生産緑地・農地をモテやすくする

緑を増やすための知財を補助

建設費を削減し、公園の緑の広げやすさを高める

グループ 4 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

交通

区民が緑化へ積極的参加を促す

生産緑地・農地をモテやすくする

緑を増やすための知財を補助

建設費を削減し、公園の緑の広げやすさを高める

凡例 | **テーマ** | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見）

エネルギー

●区内で省エネポイントの仕組みをつくる

- ・省エネのポイント化とその交換制度（電気・水道など）
- ・東京電力が取り組んでいる制度を一般化する
- ・杉並区らしく、みんなができるようにする

●断熱リフォームなど今ある取組を推進

- ・断熱リフォームの推進

●環境に配慮したエネルギー設備へ助成・補助

- ・アパートやマンションでの太陽光発電や環境配慮の設備投資への補助金を出す

●自然エネルギー発電施設を設置・運営

- ・自然エネルギーによる区民発電所の設置・運営
- ・独自にソーラー発電所施設を運営
- ・区民の自宅ソーラー発電を購入して使う
- ・区だけでなく近隣の区とも協力できるとよい

循環型社会

●区内の各エリア別にごみの分別レベルを見える化する

- ・各エリアの分別レベルなどで分け、自分の住んでいる場所がどれくらいなのか見える化する
- ・モチベーション向上につながる
- ・自分がどれくらいできているかを比較して見ることができる

●食品ロスになるものを格安で売る場をつくる

- ・食品ロスとなるものだけを格安で売る場をつくる
- ・区役所や駅のコインロッカー

●気軽に生ごみコンポストを始められる仕組みをつくる

- ・生ごみをコンポストへ回収し、堆肥として農作物へ
- ・生ごみコンポスト
- ・各家庭にコンポストを配布（又は補助）
- ・生成された堆肥の回収システムを整える
- ・レンタルで借りることができたり、どう使うかのセミナー開催など気軽に始められるはじめての歩がほしい

●量り売りや容器のリユースをお得に利用できる取組を行う

- ・区全域またはエリアごとの商店街などで量り売り、容器リユースプロジェクトの試行・導入
- ・協力商店や利用者にメリットがある設計
- ・安く買いたい
- ・日本のお店は単価で考えると高い

●貸し手と借り手の顔が見える「杉並区ものの図書館」をつくる

- ・ものの図書館をつくる
- ・貸し手と借り手の顔が見えるものの図書館をつくる
- ・安心して利用できる
- ・レンタル整備
- ・その時その時にしか使わないものをシェアしたい
- ・どこで誰が使ったのかをわかるようにしてほしい（“これを使って旅行したよ！”スーツケースの例）
- ・リユースのシステム化

●低コストのリサイクルシステムを構築する

- ・再資源化を高める（リサイクル率を上げる）

●古い携帯やパソコンの回収をラクにできる仕組みをつくる

- ・古い携帯の回収システム
- ・データ抽出サービス
- ・初期化サービス

みどり

●環境教育を義務教育に取り入れる

- ・環境教育の促進（義務教育への取り入れ）
- ・プールを使用したヤゴ放出大作戦
- ・カイコを育てる
- ・園芸の授業
- ・座学ではなく、体験型授業を行う

●緑化を推進する税金をつくる

- ・緑化に特化した税金の創設

●建物を建てる際に緑化したみどりをきちんと把握し、適切なメンテナンスを行える仕組みをつくる

- ・みどりの維持管理に力を入れる
- ・緑化計画の緑化届への区の検査後はどうなるか把握できていない

●地域の人が育てる区民の森をつくる

- ・区民の森をつくる
- ・子どもたちや地域の人が植林する

●みどりを増やすための助成金・補助金制度を検討する

- ・土地の再利用の際にみどりを増やすための助成金や補助金を出す
- ・土地の利用者が変わるときに、みどりを増やすことを選択する

●生産緑地・屋敷林を増やす

- ・みどりを増やす生産緑地の復活
- ・屋敷林は土がとても良い
- ・開発でなくなっているものがある

交通

●隣の区とも連携し、区をまたいで移動できる便利でエコな交通網ネットワークをつくる

- ・南北で区をまたいだ交通システムをつくる
- ・今あるバスシステムも目的地まで行きやすくしてほしい

●駅前など歩行者が多い場所を実験的に歩行者優先エリアにする

- ・主要駅前などに車が入れない歩行者優先エリアを設置（パリ方式で時間帯や日にちなども検討）

●区によるレンタルサイクル、シェアサイクルを導入する

- ・ レンタルサイクル（サイクルシェアリング）の導入（駐輪場の確保も込みで）
- ・ 区によるシェアサイクルの実施
- ・ 周りの区と連携する

●環境負荷低減の視点から自転車利用者が駐輪場をきちんと利用できるように整備する

- ・ 駐輪場を増やす
- ・ 今はどこもいっぱい

●歩行者と自転車の道を分ける

- ・ 歩道、自転車道路など、それぞれの道を分ける
- ・ 区のすべての道路に自動車専用レーンと柵の整備をする、法整備をする
- ・ 車椅子の方や目の悪い方も安全に交通できる

●グリーンスローモビリティを整備する

- ・ グリーンスローモビリティを杉並区内だけでなく、近隣地区ともつなぐ
- ・ グリーンスローモビリティの整備（高齢者には絶対必要）
- ・ 自転車に乗れなくなっても移動できる

5 グループ

5 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

エネルギー

5/24/2024

再生可能エネルギー (太陽光、風力、水力、地熱、小水力、バイオマス、地中熱、太陽熱温水器、太陽光発電、風力発電、水力発電、バイオマス発電、地中熱発電、太陽熱温水器)

省エネ (LED照明、省エネ家電、省エネ給湯機、省エネ空調機、省エネ冷蔵庫、省エネ洗濯機、省エネ乾燥機、省エネ給湯機)

EV充電 (EV充電ステーション、EV充電スポット、EV充電スタンド、EV充電スポット、EV充電スタンド)

蓄電池 (蓄電池、蓄電池、蓄電池、蓄電池、蓄電池)

LED照明 (LED照明、LED照明、LED照明、LED照明、LED照明)

省エネ家電 (省エネ家電、省エネ家電、省エネ家電、省エネ家電、省エネ家電)

省エネ給湯機 (省エネ給湯機、省エネ給湯機、省エネ給湯機、省エネ給湯機、省エネ給湯機)

省エネ空調機 (省エネ空調機、省エネ空調機、省エネ空調機、省エネ空調機、省エネ空調機)

省エネ冷蔵庫 (省エネ冷蔵庫、省エネ冷蔵庫、省エネ冷蔵庫、省エネ冷蔵庫、省エネ冷蔵庫)

省エネ洗濯機 (省エネ洗濯機、省エネ洗濯機、省エネ洗濯機、省エネ洗濯機、省エネ洗濯機)

省エネ乾燥機 (省エネ乾燥機、省エネ乾燥機、省エネ乾燥機、省エネ乾燥機、省エネ乾燥機)

5 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

循環型社会

5/24/2024

資源の再利用 (資源の再利用、資源の再利用、資源の再利用、資源の再利用、資源の再利用)

リサイクル (リサイクル、リサイクル、リサイクル、リサイクル、リサイクル)

アップサイクル (アップサイクル、アップサイクル、アップサイクル、アップサイクル、アップサイクル)

ゼロウェイスト (ゼロウェイスト、ゼロウェイスト、ゼロウェイスト、ゼロウェイスト、ゼロウェイスト)

資源の再利用 (資源の再利用、資源の再利用、資源の再利用、資源の再利用、資源の再利用)

リサイクル (リサイクル、リサイクル、リサイクル、リサイクル、リサイクル)

アップサイクル (アップサイクル、アップサイクル、アップサイクル、アップサイクル、アップサイクル)

ゼロウェイスト (ゼロウェイスト、ゼロウェイスト、ゼロウェイスト、ゼロウェイスト、ゼロウェイスト)

5 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

みどり

5/24/2024

緑化 (緑化、緑化、緑化、緑化、緑化)

公園 (公園、公園、公園、公園、公園)

緑地 (緑地、緑地、緑地、緑地、緑地)

自然環境 (自然環境、自然環境、自然環境、自然環境、自然環境)

緑化 (緑化、緑化、緑化、緑化、緑化)

公園 (公園、公園、公園、公園、公園)

緑地 (緑地、緑地、緑地、緑地、緑地)

自然環境 (自然環境、自然環境、自然環境、自然環境、自然環境)

5 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

交通

5/24/2024

自転車 (自転車、自転車、自転車、自転車、自転車)

歩行者 (歩行者、歩行者、歩行者、歩行者、歩行者)

公共交通 (公共交通、公共交通、公共交通、公共交通、公共交通)

自転車 (自転車、自転車、自転車、自転車、自転車)

歩行者 (歩行者、歩行者、歩行者、歩行者、歩行者)

公共交通 (公共交通、公共交通、公共交通、公共交通、公共交通)

エネルギー

- 家庭の使用電力を見える化するなど、情報を知る・共有できる SNS をつくる
 - ・節約方法をわかりやすく見える化できるアプリなど
- 住宅、事業所を環境配慮型に誘導する条例をつくり、賃貸住宅も対象にする
 - ・LED 電球の使用率 100%を必須にする
 - ・賃貸住宅も例外とせず環境水準を上げる
- 両隣、ブロック、番地で丸ごと一緒にグリーンカーテンに取り組む
 - ・番地丸ごとグリーンカーテン
 - ・隣3軒両隣、ブロック、番地丸ごとグリーンカーテンに取り組む
 - ・グリーンカーテンのためのネットは区の補助があると良い
 - ・ネットはイルミネーションにも使う
- 自転車で発電した電力を使う
 - ・自転車運転時間 No.1 の杉並をめざし自転車発電電力を活用する
- 井戸・地中熱を活用する
 - ・使わない井戸を活用し地中熱を利用する
 - ・川で泳げる「川のプール」をつくる。そこで地中熱も利用する
 - ・公共施設、商業施設、武蔵野市役所は地中熱を使っている
 - ・地中熱の専門家がいる（グループに）
- 原子力利用への理解・議論をする
 - ・脱炭素を進めるなら今は原子力の利用を進めるべき

循環型社会

- 合理的で循環する生活ができるシステムをつくる
 - ・合理的で循環型な生活ができるシステムづくりが大事
 - ・自家用車のカーシェアを増やしていく
- 行動を変えるための教育を充実させる
 - ・まずはいろいろと知ることが大事
- 資源ごみ収集ロボットを導入する
 - ・資源ごみ収集ロボットが街中をきれいにしている（うろついている）
- 缶・ビン・ペットボトルをリサイクルすると返金されるようにする

- ・カン、ビン、ペットボトルの有料化。空き瓶を持っていけばお金を返してくれるようなデポジット制をとり入れる

●**食品ロスをこども食堂やひとり親など必要としている人に届けるために、企業と連携してマッチングする**

- ・食品ロスをこども食堂、シングルマザー・ファザー支援など必要なところへ届けるよう連携する

●**事業者や販売店で食品ロスになるものが把握でき、量り売りの量と値段を最適化するアプリをつくる**

- ・余分に仕入れた事業者、販売店がわかるアプリ

●**モノの図書館を設置する**

- ・モノの図書館を地区の図書館内に設置する

●**学校で制服・洋服や小物のリユースを推進する**

- ・学校内でフリーマーケットをする
- ・学年間で洋服のリユースなどを奨励する
- ・制服の小物はとくに再利用が可能、色をそろえれば学年間でも共有可能

みどり

●**家庭でのみどりづくり、植木を奨励する**

- ・全ての世帯に「岸本（区長）ローズ」など新種のバラのような、区のシンボルになるものを配布して植えてもらう

●**河川・河辺の自然を増やし、修景する**

- ・河辺の緑地化を促進する

●**生き物や自然に親しめる機会を増やす**

- ・可愛い鳥を森でたくさん飼育しバードサンクチュアリとして守りたくする

●**空き地や屋敷林をボランティアで支える・学校の活動にする**

- ・空き地の利用。畑や植木。ボランティアや小学校で行う

●**子どもの頃から自然体験を増やす**

- ・子どものころから虫やいきもの、みどりや屋外での体験を多くさせて自然を身近で大切なもの、こわくないものという意識を醸成する

●**雨庭をつくったり、雨水を家庭で使う**

- ・雨水と汚水の分離が課題

●**自然災害に強い都市へ、治水をしっかりとやる**

- ・区内の全ての道路を雨水浸透タイプにする

交通

●電線の地中化を進め、自転車が走りやすい環境を整備する

- ・自転車が通りづらいため電柱を地中に埋める

●自転車用のナンバープレートを導入し、責任ある走行を促す

- ・自転車運転に対する責任を持たせるため、自転車用のナンバープレートを導入する

●自転車マナーの講習を徹底する

- ・自転車も免許をつくってほしい、マナーを徹底してほしい
- ・電動自動車の補助金

●駐輪場を充実させる

- ・駐輪場と防犯登録を連携させて放置自転車対策をする
- ・短時間利用の駐輪場を増やす。三輪専用の駐輪場もつくる

●万歩計ポイントで「歩く」ことを奨励する

- ・なるべく歩くことを奨励するため万歩計ポイント制を導入する

●歩きやすいまちにする

- ・屋根付きのアーケードを増やす
- ・歩いて暮らせれば一番良い
- ・歩いて楽しい、心地よいまちにする
- ・歩行者専用の道を広げる

○質問

- ・電気自動車って本当に環境に良いのか？
社会的なコストは？
ガソリン利用や大気汚染の削減には良さそうだが、あらたに金属を大量に使って環境破壊してしまうのでは？
増大する電力需要の発電をどうするの？
水素、蓄電がもっと良くなると良いがコストは？あっても導入するのか？

6 グループ

グループ 6 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

エネルギー

① 高効率LED照明の普及
② 自家発電の導入
③ エコワットメーターの設置
④ 太陽光発電の導入
⑤ 蓄電池の設置
⑥ 省エネ機器の導入
⑦ 再生可能エネルギーの導入
⑧ 省エネ診断の実施
⑨ エコポイントの導入
⑩ エコポイントの還元

自家発電のポイント還元
→ エコポイント還元
→ 実行性のある取組に
→ 徹底して実施する

① 高効率LED照明の普及
② 自家発電の導入
③ エコワットメーターの設置
④ 太陽光発電の導入
⑤ 蓄電池の設置
⑥ 省エネ機器の導入
⑦ 再生可能エネルギーの導入
⑧ 省エネ診断の実施
⑨ エコポイントの導入
⑩ エコポイントの還元

グループ 6 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

循環型社会

① 資源物の分別収集
② 資源物の回収
③ 資源物の再利用
④ 資源物のリサイクル
⑤ 資源物の再生
⑥ 資源物の活用
⑦ 資源物の販売
⑧ 資源物の買取
⑨ 資源物の譲渡
⑩ 資源物の寄付

① 資源物の分別収集
② 資源物の回収
③ 資源物の再利用
④ 資源物のリサイクル
⑤ 資源物の再生
⑥ 資源物の活用
⑦ 資源物の販売
⑧ 資源物の買取
⑨ 資源物の譲渡
⑩ 資源物の寄付

グループ 6 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

みどり

① 緑化
② 緑地の保全
③ 緑地の活用
④ 緑地の再生
⑤ 緑地の売却
⑥ 緑地の譲渡
⑦ 緑地の寄付
⑧ 緑地のリース
⑨ 緑地のサブリース
⑩ 緑地のサブリース

① 緑化
② 緑地の保全
③ 緑地の活用
④ 緑地の再生
⑤ 緑地の売却
⑥ 緑地の譲渡
⑦ 緑地の寄付
⑧ 緑地のリース
⑨ 緑地のサブリース
⑩ 緑地のサブリース

グループ 6 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

交通

① 公共交通機関の活用
② 公共交通機関の改善
③ 公共交通機関の拡充
④ 公共交通機関の多様化
⑤ 公共交通機関の連携
⑥ 公共交通機関の連携
⑦ 公共交通機関の連携
⑧ 公共交通機関の連携
⑨ 公共交通機関の連携
⑩ 公共交通機関の連携

① 公共交通機関の活用
② 公共交通機関の改善
③ 公共交通機関の拡充
④ 公共交通機関の多様化
⑤ 公共交通機関の連携
⑥ 公共交通機関の連携
⑦ 公共交通機関の連携
⑧ 公共交通機関の連携
⑨ 公共交通機関の連携
⑩ 公共交通機関の連携

凡例 | **テーマ** | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 (感想・意見)

エネルギー

●自家発電などをポイント還元して、得して取り組む

- ・杉並区オリジナルエネルギーポイント→杉並区で年間利用可 商店街 etc.で使えるようにする
- ・自家発電量に応じてポイント付与
- ・自家発電 (人力) 各公園、各区建物に設置し、自転車で発電し→ポイント還元できる

●個人の行動を変えるために広報でもっとPRする

- ・無駄な電力を使わない、増す習慣をつける為、広報でPRする

●エコワットメーターの活用を普及させる

- ・エコワットメーターの杉並全世帯配布
- ・エコワットメーターの全区強化

●太陽光や人力などの発電機能を公共施設に導入する

- ・公共施設に発電施設を

- ・太陽光発電 区が公共施設に全て設置して、地域内の電力供給できるようにする
→自宅は設置にお金がかかるためなかなか導入が難しい

●やっているフリだけしない実効性のある取組を促進する

- ・パフォーマンスをやめる!! 職場で昼休みなどに消灯一旦しても、そのあとすぐ点灯するような行動は省エネとは言えない
- ・徹底して×無理なく進められるようにすることも大事

●再エネ導入を後押しするために、自宅で発電した分と同等のメリットを得られるようにする

- ・(自宅) 電気を販売
→負担分のメリットを感じられるようにし、区民が取り組みたくなるようにする

●再生エネルギーは気候などに左右されるので、電力の安定供給も考える

- ・原発と再生エネルギーのベストミックスし、活用する

循環型社会

●区のサポートにより、リサイクルやマッチングを進める

- ・区民コミュニティアプリ (杉並用) 困っていること←→助けられる人物々交換を安全にマッチング、管理
→ロス減らす、分野別ワンストップ←民間でもすでに取り組みられているが、分野が特化していたり、相手と直接取引するのに不安もある。区が運営することで、信頼性が高く安心してやりとりできそう
伐採を手助けするといった人的なマッチングもワンストップにできると良い

●サービスの維持管理は事業者だと費用がかかるため、ボランティア活動などで教育の機会に変換する

- ・ボランティア活動 植物に関して etc. 樹木の伐採など事業者には依頼すると費用がかかる。維持管理を教育に変換する

●空き家活用や子育て支援などにもつなげる取組にする

- ・空き家で夕飯 おばあちゃん食堂のように空き家活用による駄菓子屋@方南町の取組を発展させる。空き家活用や子育て支援やコミュニティ形成にもつなげられると良い

●区サポートで、食べ残しの削減に取り組む事業者を増やす

- ・店舗への「食べ残し」削減補助費
話題提供で紹介された mottEco を推進するために、区が補助金を出し、もっと多くの店舗で展開できるようにしたい

●食べ残しを回収する場をつくる

- ・食べ残しやごみを集める新しい施設がほしい
この場所に持って行けば良いという場所 or 回収の車 (特殊なマークをつける) がまわるなどで、みんなが食品ロスに気軽に取り組めるようにする

●自分の食べられる量を知る・確かめる

- ・自分の食べられる量を確認しよう

●分別をしっかりと行い、ごみの量を減らす

- ・分別ごみをしっかり個人個人やる
- ・生ごみと燃やすごみを分けて回収する。分けることで、ごみを減量させる

●リユース容器をおしゃれにしてブランド化し、義務化する

- ・惣菜屋さんなどにリユース容器を義務化して助成金を出す
駅から自宅まで運ぶだけに多くの容器のごみが出ることに罪悪感を感じる。リユース容器を展開させるのは、さほど難しくないので
- ・リユース容器が食卓にそのまま出してもおしゃれなものになれば、普及しそうだ

●区のサポートによって、リユースを広げる

- ・リユース容器普及のため補助費活用
- ・リサイクル→オシャレ（かなり!!力入れる!）ECO バッグ、ボトル、容器 杉並ブランドにする。皆がほしい、うらやましいと思えるようなデザインになると良い
- ・エコバックなどの購入費用は、杉並の財源に還元できると良い

●中古家具をサブリースする

- ・中古家具のサブリース。以前実家の家具を処分するのに、苦労した。良いものもあるので、飲食店などで再利用したりできるルートができるとよい

●古着 BOX を設置する

- ・古着 BOX 設置!! →古着市開催 or 必要な人へ
渋谷区ですでに取り組んでいる。杉並区でも普及すると良い

みどり

●教育やボランティア活動として、杉並区で育てやすい植物を見つける

- ・教育の一環 地域ボランティア活動（植える、整える、育てる etc.）
- ・杉並区で育つ植物の実験活動を教育の一環で行い、実際育ててみて研究してみることで、杉並区で広がりやすい植物を見つけていく

●既存のみどりの取組や施策を PR する

- ・どんな取組があるのか PR する。どんなことができる？
補助金などの情報等知らないことが多い

●みどりを残すためにもっと興味を持つ

- ・今あるみどりを大切にする
- ・良い木は残す。努力が必要
- ・町内別グリーン（みどり）率見える化できると、みんなも意識が変わる
- ・屋敷林マップによる巡礼

樹木だけでなく歴史も知ることで、みんながみどりに興味を持つようにする

●屋敷林や庭の維持管理を支援・応援するしくみをつくる

- ・屋敷林の維持管理にはオーナーの負担がかかるので、減税する。屋敷林をコミュニティの場に使えると良い
→開放して催しもの
- ・オープンガーデンをひきうけた家庭に援助金を出す
皆も楽しめる→コンテストなどができると励みになりそう
- ・CO₂削減、みどり補助金の導入

●グリーンカーテンのキットや緑化するための苗を配布し、みどりを広げる

- ・グリーンカーテンの Kit を配布又は販売
小学生の理科で育てるアサガオをグリーンカーテンにしちゃう
緑被×食べるになると、よりみんなも取り組むのではないか
- ・みどり豊かにする為、花の種や苗を各世帯に配ることをする
- ・新築？㎡ みどりを義務化！
強制力を持つことでみどりを増やす。
→すでに制度があるはず

●治安維持のためにも、まちにみどりを植えてから管理が適正化できるようにする

- ・木が多すぎ or 剪定されてない 犯罪の温床になるおそれがある
+照明などの安全面の対策も必要になることもありそう

●道路や公園などの公共空間で、暑さ対策にみどりを活かす

- ・遊具にみどりをつけて熱から守る。暑い日も涼しく遊べる公園
遊具は熱く触れない
- ・地熱から放熱を防ぐ道路

交通

●車を所有しないことへのインセンティブを提供する

- ・車を使わなかったらポイントをもらえるといった、車を所有しないことによるインセンティブをもつ。自動車税の増税

●自転車利用で、健康向上やポイントインカムを得るなど、得する仕組みをつくる

- ・健康×ポイ活 自転車休日利用活性化など取組が自分にも得になるものにする

●みんなが車を使わず、歩きたくなるよう誘導する

- ・土日に自家用車の進入禁止エリアを増やす
- ・遊歩道を魅力的にする 春は○○…秋は○○…

●自動車産業の先進的な取組を区内でモデルとして促進する

- ・産業を変える トヨタがまちづくりなど
- ・自動車産業を変える新しいビジネスモデル

- ・電気自動車の貸し出しモデル区を設定し、電気自動車利用に興味関心を持ってもらうようにする

●購入、レンタル、駐輪などで発生する自転車利用に関わる費用負担を軽減する

- ・環境ポイントで自転車の利用料安く！
- ・自転車置き場→料金安くする ※利用しやすいように
- ・電動アシスト自転車+ヘルメットセット 補助金支援
- ・自転車のレンタル無料化

●自転車用道路をより充実させる

- ・自転車用の道路をつくる
今は自転車を車道で運転するのが怖い
道路が狭いので、自動車専用道路を整備するのが難しそうだ
現在の道路の状態では、自転車の障壁が多い

●シェアサイクルを広げる

- ・駐車場→シェアサイクル置場へ
- ・自転車をレンタルできる場所を各地に設置する
- ・杉並区ではシェアサイクルステーションが少ない

●スローモビリティを面的に促進する

- ・スローモビリティの地区別導入促進
今は点だけど面に→区内の移動がしやすく CO₂削減、バス運転手減
Uberのようなプラットフォーム化がカギになりそうだ
ライドシェアのように参入しやすく格付けを区が行うと、区民も安心して使えそうだ
- ・人力車（杉並オリジナル）活用し、Uber 人力車のようにして参入者が入りやすくさせる
各駅前にスローモビリティがあると、区内の南北交通が補完され移動しやすくなる。

●ライドシェアのしくみをつくる

- ・病院等の生活に不可欠な場所への送迎をライドシェアカーで区が行う
- ・タクシー乗り場、自転車乗り場 同じ方向に行く人々で一緒にこいで帰る、行く

7 グループ

グループ 7 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

エネルギー

2024.05.16

グループ 7 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

循環型社会

2024.05.16

グループ 7 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

みどり

2024.05.16

グループ 7 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

交通

2024.05.16

凡例 | **テーマ** | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 (感想・意見)

エネルギー

●エネルギーの自給自足で災害レジリエンス（強靱化）を高める

- ・エネルギーレジリエンス
いろいろなエネルギーを用意
エネルギーの自給自走は防災にもつながる

●太陽光発電 100%のまちにする

- ・太陽光発電 100%
マンションでもできるのか
国策として取り組む

●太陽光で発電効率が良いエリアを優遇する制度をつくる

- ・区域日当たり考慮して太陽光優遇エリアをつくる
太陽光で発電効率が高いエリアを優遇する
建物の高さ制限をしていると翌年日かげになる...とかなさそう

●景観にも配慮した再エネにする

- ・景観をこわさない再エネ
景観にも配慮した再エネを
太陽光パネルがたくさんある光景は景観がよいとは思わない

●太陽光パネル設置の支援金を増やす

- ・太陽光パネル設置に支援金を増やす
- ・太陽光パネルの設置を促すために補助金を出す
設置の支援金を増やしてほしい

●太陽光パネルの設置等の家庭でできる環境配慮への取組について、信頼できる情報を区から発信・紹介してほしい

- どこに相談したらいいかわからない
業者に確認や相談をするとだまされそうで不安
そもそも設置できる住宅かわからない（強度などの視点から）
信頼できる情報を区で紹介してほしい

●自然エネルギーの選択を補助金などで応援する

- ・自然エネルギー選択への補足金

循環型社会

●学校の授業で環境に関する啓蒙やアウトプットのカリキュラムを取り入れる

- ・学校の授業に学生主体の環境への取組をもちこみ、そこへ補足金もだす
- ・小中高で啓蒙授業とアウトプット
探求の授業で関心のある生徒は環境について調べるが、1~2年生中心
学校でヤギを飼育し、そのエサはどこから来るのか、野菜の残りをエサにするなど、環境に関する知識を体感できるようにする

●普通に見て楽しめる啓蒙アニメをつくる

- ・啓蒙アニメ by ジブリ（？）新海氏（？）
教育色が強いと見たいと思わないため、普通に楽しくみれるものが良い
大人が見たいと思えるものがよさそう

●お店、個人、学校など様々な主体を対象とするエシカル・エコアワードを行う

- ・杉並区のエシカルエコアワードを行う（お店でも個人でも学校でも）

●飲食店で量を選べる仕組みをつくる

- ・飲食店などで量を選べるような仕組みをつくる
モバイルオーダーで事前に予約できると良い
持ち帰るのも良いが、オーダーの時点で量の調整ができると良い

●給水スポットを増やす

- ・給水スポットを増やす

●コンポストでたい肥をつくる

- ・生ごみを家庭で処理できる装置をおく

●ディスポーザーを家庭に普及させる

- ・ディスポーザーの普及
ごみを減らす

●エコアクションを区民同士で共有できるように可視化する

- ・エコアクションの可視化
どうすれば良いか区民同士でもコミュニケーションがとれると良い

●お店の包装を簡素化する

- ・スーパーの包装を簡素化する
お惣菜などは何重にもパックや袋が使用されている

●環境配慮に関するガイドラインを普及させ、購入時の基準にする

- ・フードロス、パッケージフリーのガイドラインをつくって、それに沿った店、商品をわかるように。安心して買えるものができる

●店舗などのサーキュラー認定制度をつくる

- ・サーキュラー認定店

●リアルなニーズに基づいて商品開発の無駄をなくし、3R 対応にする

- ・企業と組んで3R 対応のプライベートブランド商品を開発してもらう（先に購入契約までしてしまう）
クラウドファンディングのようにニーズを知ってから企業が商品開発をする
アンマッチを減らす

●サーキュラーエコノミーの実験ができる場をつくる

- ・市民参加型のサーキュラーエコノミー実験ラボ（企業と一緒に）

みどり

●水とみどりをより身近に感じられる河川にする

- ・水害懸念エリアを除いてみどり重視、河川をつくってみる
コンクリートで塞いでいるところを開けて、河川が見えるようにする

●小道にもみどりや花が植えて、住民主体で管理する

- ・小道にもみどり プランター使用（住民主体）
企業のスポンサーで設置し、住民で管理する仕組みにする
車の交通を減らす

●雨庭を公園や庭につくる

- ・公園やそれぞれの家に雨庭をつくる

●区立全学校のグラウンドを芝生にする

- ・学校のグラウンドを芝生にする
親が手入れする。メンテナンスは大変だがよかった。水はけがよかった

●公園や空地が森になる

- ・空き地の森化（住民が森を、豊かさを享受できる）
みどりを楽しむ。身近な自然を豊かにする
- ・公園を緑化する
みどりでリフレッシュできる公園になる
1人で公園にいると友達いない？寂しい人？と見られてしまう
みどりを楽しんでいる雰囲気がない

●企業と連携し、みどりのデータをオープンソース化する

- ・様々なセンシングを使ったグリーンデータのオープンソース化

●区民の意見集約ができるデジタルプラットフォームをつくる

- ・市民のアイデアを集めるデジタルプラットフォーム
データ、テクノロジーの活用

●環境 DNA のセンシングで生物多様性を計測する

- ・環境 DNA のセンシングによる生物多様性の計測向上

交通

●利便性を保ちつつ、効率化できる配送システムを構築する

- ・交通のデジタルツイン
配送車ってもう少し効率的にならないのかな？
ドローン ロボット 置配スポット アマゾンロッカーとか

●車が通れない道を実験的につくってみる

- ・通学路など区間限定期間限定で、車両制限を設けて実証実験する
1～2年単位。バスだけ通れる
- ・ノーカータイム（7:00～8:30）小道（一方通行）
家から車を出せるようにはする。道が混む→公共交通をつかおう！

●歩行者天国の日をつくる

- ・歩行者天国の日をつくり、街の Local なお店と人が交わる日をつくる
まちのお店と連携してイベントを実施する
チョークでイベント

●自転車レーンの整備と駐輪場を増やす

- ・駐輪場を増やす
- ・自転車レーンがせまい→のりにくい 広げる
レーンをつくるルールってあるのかな？

●自転車専用の道路をつくる

- ・自転車専用の道路をつくる
自転車の道を探して移動していたことがある

●スローモビリティエリアをつくる

- ・スローモビリティエリアの策定 時速 20 km以下
ゆっくりした移動を楽しめる

●EV車の充電スポットで人が集まって交流する

- ・人が集まるスーパーチャージャー

8 グループ

グループ 8 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

エネルギー

エネルギー	水	風	太陽	地熱	バイオ	水素	蓄電池	スマート
再生可能エネルギーの活用 エネルギー効率の向上 エネルギーの貯蔵・蓄積 エネルギーの供給・配分	水力発電 水素 水素貯蔵	風力発電 風力発電	太陽光発電 太陽光発電 太陽光発電	地熱発電 地熱発電	バイオマス バイオマス バイオマス	水素 水素 水素	蓄電池 蓄電池 蓄電池	スマート スマート スマート

グループ 8 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

循環型社会

資源	水	土壌	森林	農産物	畜産物	廃棄物	資源
資源の活用 資源の活用 資源の活用	水 水 水	土壌 土壌 土壌	森林 森林 森林	農産物 農産物 農産物	畜産物 畜産物 畜産物	廃棄物 廃棄物 廃棄物	資源 資源 資源

グループ 8 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

みどり

みどり	公園	緑地	緑化	緑地	公園	公園	公園
公園 公園 公園	公園 公園 公園	緑地 緑地 緑地	緑化 緑化 緑化	緑地 緑地 緑地	公園 公園 公園	公園 公園 公園	公園 公園 公園

グループ 8 テーマ別の取組アイデアを出し合おう

交通

交通	バス	自転車	自転車	自転車	自転車	自転車	自転車
交通 交通 交通	バス バス バス	自転車 自転車 自転車	自転車 自転車 自転車	自転車 自転車 自転車	自転車 自転車 自転車	自転車 自転車 自転車	自転車 自転車 自転車

エネルギー

●補助金のお知らせは早めに区民に伝わるようにする

- ・補助金を事前にお知らせしてほしい
- ・区がやっている制度を発信する方法を工夫する。インスタを使ってわかりやすく！

●エコワットメーターを全戸に設置できるようにする

- ・エコワットメーターの配布

●公共施設を魅力的にしてもっと利用することで省エネにつなげる

- ・公共施設を皆で利用して省エネ
- 図書館をもっと魅力的にして行きたくなるようにする。カフェもあって休める

●社会的な公平性などトータルな視点で子どもたちに環境に関する教育をする

- ・ソーラーパネルをつくる国に環境問題の皺寄せがいつている

●環境負荷のないエネルギーをつくる

- ・環境負荷のないエネルギーを作る

●建物の屋上や道路など太陽光発電の場所を増やす

- ・太陽光などのビル、屋上の有効利用
- ・道路面で太陽光発電、自動車が路面から充電もできると良い

●武蔵野台地の水で水力発電をする

●ビル風を使って風力発電をする

- ・ビル風も含めて風力発電の活用

●森林をエネルギーとして活用する

- ・武蔵野の森を復活して木材をエネルギー源として使う
- 森をもっと復活する！

循環型社会

●清掃工場を見学して区民の関心を高める

- ・ごみ工場見学を区民の義務に
- ・ごみ工場をもっとおしゃれに

●フードドライブをもっと知ってもらう

- ・フードドライブの広報
- ・不要物を寄付

●**個包装を減らし、自分で容器を用意して買い物をできるようにする**

- ・食品の個包装やめてほしい。自分でタッパーもってくるとかする

●**スーパーの包装材を木材にして、利用ポイントの仕組みもつくる**

- ・とれた木材でいれものを使ってスーパーでかい物。ポイントもらえる。使い終わったらもやすポイントにすることが大事

●**生ごみを収集してコンポストで堆肥をつくり、農園で使えるようにする**

- ・生ごみ専用ポスト
- ・生ごみ収集ポスト+コンポスト+農園を作って収穫したい

●**粗大ごみ以外の家庭ごみも有料にする**

- ・家庭ごみを有料に (ex.粗大ごみ)

●**ごみ袋がいっぱいになってから捨てるようにして、ごみ袋をごみにしない**

- ・ごみ袋が満たんになるまで捨てない。ごみつぶして捨てる

●**意味のある・効果的な分別を進める**

- ・無駄なプラごみ分別をやめる

●**すぐに捨てないように、品質の良いものを買う**

- ・品質重視。すぐに捨てない

●**ウォータースタンドで炭酸水も給水できるようにする**

- ・炭酸水給水機

●**食品トレイを回収しやすくする**

- ・スーパーの食品トレイの回収などをしやすくする。柄ものダメなど店によって異なる時がある

●**リユース回収 BOX の場所を増やす**

- ・リユース回収 BOX の設置

●**使わなくなったものを交換できる場所を設ける**

- ・物々交換

みどり

●**みどりを増やした効果を見える化する**

- ・みどりが増えたことで減る CO₂ 量を可視化
- ・グリーンインフラの達成率を計算できる仕組みをつくり、導入している住宅、施設にポイントとか緩和とか

●**区民農園を無償で提供する**

- ・区民農園 無償提供

●自宅にみどりを増やしてもらえるポイントの仕組みをつくる

- ・みどりポイントの創設（自宅のみどりにポイント）。住民税もへらす

●外来種を駆除する

- ・外来種やどくのある草花などを駆除 ケシとか

●ヤギで除草する

- ・ヤギを飼って除草剤、草刈りゼロに!!

●プランターを増やすために助成を行う

- ・プランター助成

●街路樹などのまちの中のみどりを増やす

- ・街路樹、道路脇の花壇 数値目標
- ・季節感を感じられるみどり イチョウ

●建物の緑化を進める

- ・企業にグリーンカーテンを導入する
- ・区の施設の全面緑化（できれば駅も）

●公園や道路のアスファルトを緑化する

- ・公園のアスファルトをまずなくす。土、芝生
- ・道路のわだちじゃないところの芝生化

●武蔵野の在来の植物を増やす

- ・武蔵野台地の植生が見れる緑地を増やしたい

●気温を下げるために打ち水作戦に取り組む

- ・町全体の気温を下げる為「うち水」作戦。植物に水を
ボウフラ対策は必要
- ・公園の子ども水やりスポットを増やしたい

交通

●バス路線や運行本数を増やす

- ・（電動）バスの本数を増やす。公共施設に移動する時に使えると良い
すぎ丸のように道路に対して車両が大きいので小さいバスで運行する
- ・電車では行きづらい場所にバス路線を増やしてほしい。杉並区は縦の移動が弱い！特に南側

●トラムを走らせる

- ・路面電車にする
- ・環8ライナー（トラム）

●自転車専用道を設ける

- ・自転車専用道路を作ってほしい

●駐輪場や駐車場で充電もできるようにする

- ・駐輪場、駐車場作って屋根をかけて太陽光発電して充電したい
屋根の上にソーラーパネルを設置して自動車を充電できるようにする

●自転車の交通ルールを再確認する

- ・自転車の交通ルールの再確認

●大きい自転車の駐輪場が不足しているので増やす

- ・駐輪場を増やしてもらいたい
自転車が大きくなってきた

●シェアの電動キックボードを広める

- ・電動キックボードの普及
乗り捨て自由な仕組み

9 グループ

グループ 9 テーマ別の取組アイデアを出し合おう **エネルギー**

エコ仕様 電気と太陽光
電力使用量 多い家庭コスト高
新しいモジュール ソーラー発電素子
他地方自治体 に委託
太陽光 パネル
公共建築物 太陽光パネル
講習会 たくさん開催
駅前駅舎 太陽光パネル

グループ 9 テーマ別の取組アイデアを出し合おう **循環型社会**

食料のロス 削減
リサイクル 促進
ゴミ燃費削減
23区内 すべてで
最初に取り組む
各戸別 回収の仕組み

グループ 9 テーマ別の取組アイデアを出し合おう **みどり**

屋敷地と共有地 活用
空き地 活用
屋上活用
各家庭に 庭を
公園 整備
学校教育 の中で
社会 加齢に配慮

グループ 9 テーマ別の取組アイデアを出し合おう **交通**

歩道の整備
自転車専用 歩道
自転車専用 歩道
自転車専用 歩道
自転車専用 歩道
自転車専用 歩道

エネルギー

- 区内では、エコ仕様製品しか売らないようにする
 - ・区内の電器店 エコ仕様の製品しか売らないようにする
- 電力使用量が多い家庭ほどコストを高くする
 - ・電力を使用量多い家庭程コスト高くする
- 断熱等の講習会をたくさん開催する
 - ・断熱講習会をたくさん開催する
- 公共の建物にみどりのカーテンを増やす
 - ・公共の建物にみどりのカーテン増やす
- 新しいビルはソーラー発電の設置を義務化する
 - ・新しいマンション・ビル等の建物にソーラー発電義務化
- 太陽光パネルの設置を促進する
 - ・太陽光パネルの設置
- 太陽光パネルを他の地方自治体に委託してつくってもらう
 - ・太陽光パネル等を地方自治体に委託し、作ってもらう

循環型社会

- 食べ残し税を徴収する
 - ・区内の飲食店で食べ残しがあった場合は食べ残し税を徴収する
- 余っている食材をシェアするための区独自のアプリを導入する
 - ・独自のアプリを作る
 - 食材が余っている場合にシェアしあえるように
- クリスマスなどのイベント時のケーキは予約販売にする
 - ・X'マスケーキ etc.予約制の販売にする
- ごみ袋を有料化する
 - ・ごみ袋有料化
 - 都内 23 区内で一番最初にやってみる
 - 有料化する場合は各戸収集の方がよいかもしれない

みどり

●学校やイベントでみどりの大切さを学ぶ

- ・学校教育、イベントの中でみどりがなぜ必要なのかを学び、つくり、育てる
- ・子どもたちがみどりに触れることができるイベントを作る

●プランタ栽培の効果を学校で伝える

- ・プランタ栽培をやる理由を深掘りして伝える（小学校）

●区や学校が協力して、屋敷林・民有地のみどりを保全していく

- ・屋敷林の保全のため公共施設として利用する
- ・民有地のみどりを小中学校の生徒が手入れ/お手伝い

●みどりを守り増やすためのボランティアやイベントを行う

- ・今あるみどりを守り増やすためのイベント、ボランティア
- ・公園など緑地を区民が整備する ボランティア、学校の授業など

●空地を活用してみどりを増やす

- ・空地を有効活用して樹木を増やす

●屋上を活用してみどりを育てる

- ・屋上等を活用して樹木、野菜等を育てる

●各家庭に樹木を配布する

- ・各家庭に樹木を配布する
昔は記念樹の配布をしていたが、大きく育つ木はもらい手がないため広まらなかった→区が行っている取組が区民に広く周知されていない

●雨庭の拡大を空き家対策とともに推進する

- ・雨庭の拡大←空き家対策とともに推進する

●みどりの観光名所をつくる

- ・四季折々の観光名所を作る
善福寺公園の樹木の種類や花を増やし、さらに緑豊かにする

●みどりを感じられる気持ちのよい道をつくる

- ・体で感じたくなる（歩き、自転車）みどり環境づくり
自転車専用で走れるレーン、時間帯でやってみる

交通

●移動手段のエコ度を見える化する

- ・移動のエコ度見える化

●区独自の速度制限（杉並ルール）を設ける

- ・区独自の速度制限を設ける…低速度車も自転車も

●杉並区内への自動車の乗入制限をする

- ・自動車の乗入を制限する

●駐車違反を厳しく取り締まる

- ・駐車違反をもっと厳しくする。自転車を通り易くする

●駐車場など自動車のためのスペースを緑化した場合は減税する

- ・私有地、私道を緑化したら減税
- ・駐車場空きスペースの緑地化（雨庭でも）
駐車スペースの周囲や、自動車を手放して使わなくなったスペースも

●便利な駐輪場を設ける

- ・駐輪所の量が少ないので便利な置き場所があるといい

●杉並区独自の自転車ルール（杉並ルール）をつくる

- ・自転車の乗り方ルール講習を義務化することで安全に使える街にする

●自転車専用道路や専用時間を設ける

- ・自転車専用道路
- ・自転車、グリーンスローモビリティ専用レーン（時間で分けるとかも）
- ・歩道、自転車道の専用道を増加させる（ただし樹木は切らない）

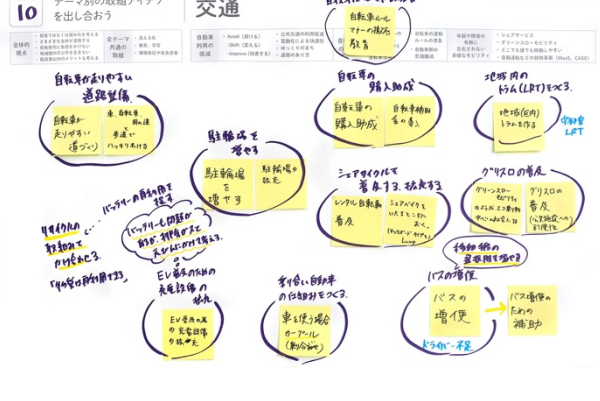
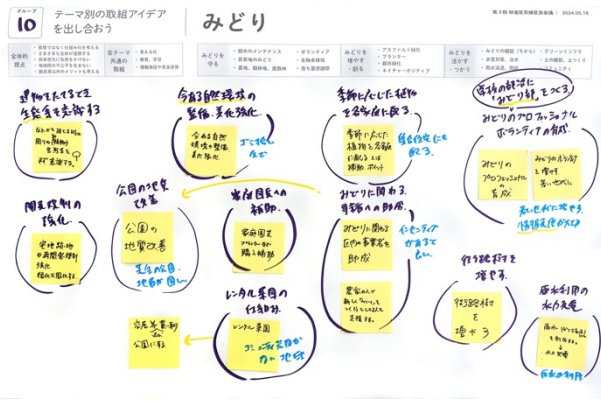
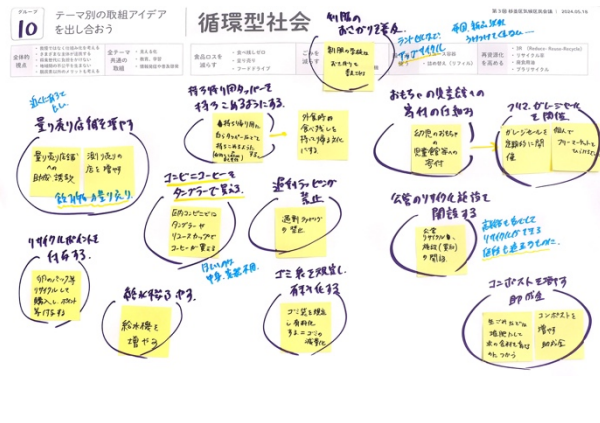
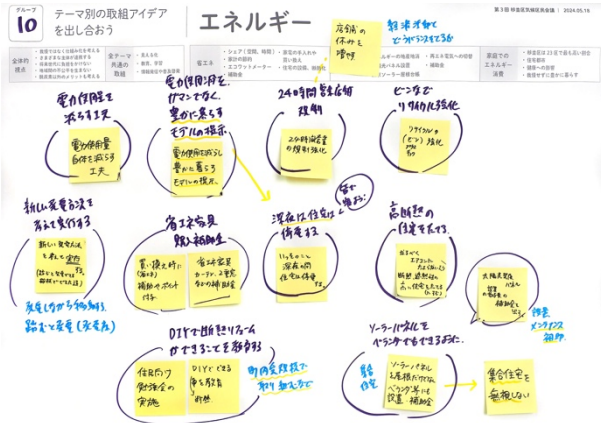
●車線を減らして自転車で通りやすくする

- ・車線を2車線から1車線にして自転車を通り易くする

●雨でも車に乗らず、歩ける、自転車に乗れる地下道をつくる

- ・地下道（雨の日の交通手段）
高架下も活用する

10 グループ



凡例 | **テーマ** | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 (感想・意見)

エネルギー

●新しい発電方法を考えて実行する

- ・新しい発電方法を考えて実行する (踏むと発電する機械でできた道)
- ・発電しながら移動ができる。踏むと発電する床を採用する (発電床)

●DIYで断熱リフォームできることを教育する

- ・住民向け勉強会の実施
- ・DIYで断熱できる事を教育
- ・町内会規模で取り組むなど

●電力使用量を減らす工夫をする

- ・電力使用量自体を減らす工夫

●24時間営業店舗を規制する

- ・24時間営業の規制強化
- ・店舗の休みを増やす

経済活動とどうバランスをとるかが大切

●省エネ家具購入補助金をつくる

- ・買い替え時に（省エネ）補助やポイント付与する仕組みをつくる
- ・省エネ家具、カーテン、2重窓などの補助金をつくる

●高断熱の住宅への居住を推進する

- ・なるべくエアコンに頼らないよう、断熱、遮熱性の高い住宅をたてる（すむ）

●電力使用を減らして豊かに暮らすモデルを提示する

- ・電力使用を減らし、豊かに暮らすモデルの提示
電力使用減をガマンでなく豊かに暮らす

●ソーラーパネルを集合住宅のベランダでも設置できるようにする

- ・ソーラーパネルを屋根だけでなくベランダ等にも設置、補助金をつくる
- ・集合住宅を無視しない
- ・太陽光パネル設置の補助金を出す
- ・設置後のメンテナンスに対して補助を出す

●深夜は住宅は停電させる

- ・いっそのこと深夜の間、住宅は停電する

循環型社会

●リサイクルポイントを付与する

- ・卵のパック等リサイクルして購入し、ポイント等付与する

●量り売り店舗を増やす

- ・量り売り店舗への助成、誘致
- ・量り売りの店を増やす
- ・量り売り店舗が家の近くにあると良い
- ・飲み物の量り売りがあると良い

●飲食店に持ち帰り用タッパーを持ち込めるようにする

- ・持ち帰り用に自らタッパーなどを持ちこめるようにする（体調をこわすのは自己責任）
- ・外食時の食べ残しを持って帰る文化にする

●過剰ラッピングを禁止する

- ・過剰ラッピングの禁止

●ごみ袋を有料化する

- ・ごみ袋を規定し有料化する = ごみの減量化

●コンポストを増やす助成金をつくる

- ・生ごみなどは堆肥にして次の食料を育てるのにつかう
- ・コンポストを増やす助成金

●コンビニのコーヒーをタンブラーで買えるようにする

- ・区内コンビニではタンブラーやリユースカップでコーヒーが買える
- ・ほしいのは中身、容器は不要

●給水機を増やす

- ・給水機を増やす

●制服のおさがりを普及させる

- ・制服の学校はおさがりを普及させる
- ・ランドセルなどアップサイクルを促す
- ・布団は新品以外リサイクルをうけつけてくれない

●不要になったおもちゃを児童館へ寄付する仕組みをつくる

- ・幼児のおもちゃの児童館等への寄付

●フリーマーケット・ガレージセールを開催する

- ・ガレージセールを定期的に開催
- ・個人で気軽にフリーマーケットをひらけるような場や仕組みをつくる

●公営のリサイクル施設を開設する

- ・公営リサイクル施設（買取）の開設
- ・高齢者も安心してリサイクルができる場を設ける
- ・買取価格も言い値ではなく、値段も適正なものに

●ビンなどのリサイクルを強化する

- ・リサイクル（ビン、プラスチック）の強化

みどり

●建物を建てるときに生態系に配慮する

- ・なにかを建てる時は周りの（動植物の）生態系をまず意識する
- ・開発指導で生態系に言及するなど仕組みをつくる

●開発規制を強化し、緑地・公園を増やす

- ・宅地跡地の再開発規制を強化する。緑地公園化する

●今ある自然環境の整備・美化を強化する

- ・今ある自然環境の整備、美化強化
- ・ごみ拾いなど

●公園の地質を改善する

- ・公園の地質改善
- ・公園の芝生化を進める

●みどりに関わる事業者へのインセンティブを設ける

- ・みどりに関わる区内の事業者に対して助成する
- ・農家の人で新しく「みどり」をつくろうとしてる人を支援する
- ・事業者誘致助成のみどり版

●季節に応じた植物を各家庭に配る

- ・季節に応じた植物を各家庭に配る又は補助、ポイント
- ・集合住宅にも配る

●家庭園芸への補助をする

- ・家庭園芸プランターなど購入補助

●レンタル菜園の仕組みをつくる

- ・コミュニティ菜園がない地域を対象に、レンタル菜園ができる仕組みをつくる
- ・空家などを区が買取り、レンタル菜園として活用する

●街路樹を増やす

- ・街路樹を増やす

●みどりのプロフェッショナル、ボランティアを育成する

- ・みどりのプロフェッショナルを育成する仕組みをつくる
- ・若い世代にみどりのボランティアを増やす
- ・情報発信が重要

●学校の部活に「みどり部」をつくる

- ・学校の部活に「みどり部」をつくり、若い世代がみどりに関わる仕組みをつくる

●雨水を利用した水力発電の仕組みをつくる

- ・雨水（ゲリラ豪雨とかの）を利用する
- ・雨水を利用した水力発電

交通

●EV 普及のための充電設備を拡充する

- ・EV 普及のための充電設備の拡充
- ・バッテリーも問題があるが排気ガスと天秤にかけて考える必要がある
- ・バッテリーの再利用を促すなど、リサイクルの取組をかけ合わせる。「物質は再利用できる」視点が大切

●自転車ルール・マナーを教育する

- ・自転車ルールマナーの徹底教育する

●乗り合い自動車の仕組みをつくる

- ・車を使う場合、乗り合いができるようにする（カープール）

●自転車が走りやすい道路整備をする

- ・自転車が走りやすい道づくり
- ・車、自転車用の道と歩道をハッキリわせる

●駐輪場を増やす

- ・駐輪場を増やす
- ・駐輪場の拡充

●自転車の購入を助成する

- ・自転車の購入助成
- ・自転車補助金の導入

●シェアサイクルを普及する拡充する

- ・レンタル自転車の普及
- ・レンタルバイクをいたるところにおく（キックボードタイプも。Luup）

●地域内のトラム（LRT）をつくる

- ・地域（区域内）トラムを作る（参考：宇都宮 LRT）

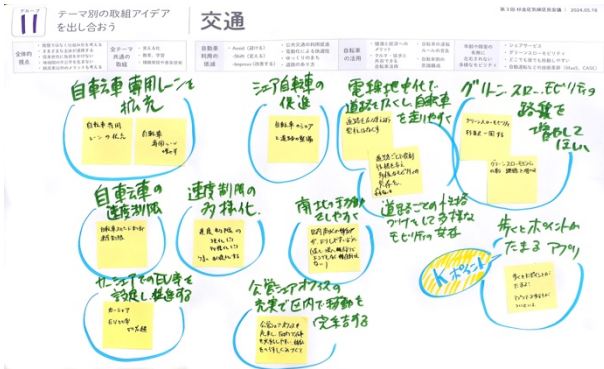
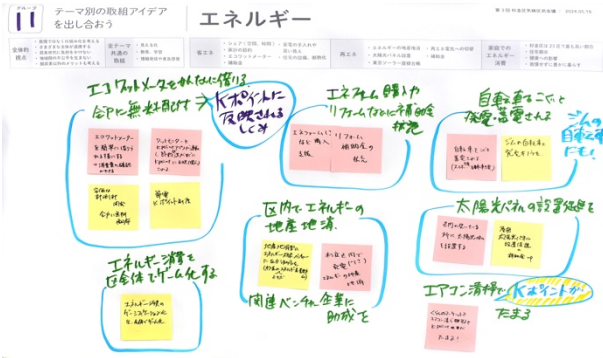
●グリーンスローモビリティを普及させ、移動の中心にする

- ・グリーンスローモビリティのようなエコ乗り物中心の社会にする
- ・グリスロの普及（公共施設への利便性）

●移動手段の選択肢を増やす

- ・バスの増便ができるの良い
- ・ドライバーが不足しており、解消が必要

11 グループ



凡例 | テーマ | ●意見のポイント | ・付箋の言葉 (感想・意見)

エネルギー

●エネルギー消費の削減を区全体でゲーム化する

- ・エネルギー消費のゲーミフィケーション化 区全体でゲーム化

●エコワットメーターを簡単に借りられる・全戸に無料配布する

- ・エコワットメーターを簡単に借りられる様にする→消費量の確認ができる
- ・ワットメーターと K ポイントアプリが連動し、節約状況がすぐに K (環境対策) ポイントに反映 (還元) される
- ・安価な計測計の開発。全戸に無料配布
- ・節電 K ポイント制度

●家庭用燃料電池の購入やリフォームなどに補助金拡充

- ・エネファームなど購入支援
- ・リフォーム補助金の拡充

●エアコン清掃で K (環境対策) ポイントがたまる

- ・くらしのマーケットでエアコン清掃すると K ポイントがたまる！

●区内でエネルギーを地産地消する

- ・地産地消型のエネルギー研究、ベンチャーに区から助成を(杉並の小規模エネルギー産業都市化)
関連ベンチャー企業に助成を
- ・杉並区内で発電(川など?) エネルギーの地産地消

●自転車をこぐと発電・蓄電される施設をつくる

- ・自転車をこぐと蓄電される(スマホ・自転車充電)
- ・ジムの自転車に発電機能を

●区内の空いている屋根などへの太陽光パネルの設置を促進する

- ・区内の空いている所に太陽光パネルを設置する
- ・屋根に太陽光パネル設置促進のため補助金アップ

循環型社会

●量り売りを推進する

- ・量り売りを増やす。売る側には助成金、買う側には K ポイントを
- ・量り売りの促進。どこでも対応してくれる。K ポイントで
- ・量り売りが常識に。タッパー容器を持参する
- ・量り売りが主流だった闇市的なものを復活させる。

●フードロスをなくすため、持ち帰りを促進する

- ・食べ残し、持ち帰りを増やす

●ディスポーザーを普及させる

- ・ディスポーザー

●区が主催のフリーマーケットやフリマアプリなどで地域でのリユースを促進する

- ・ジモティの買います・売りますを活性化
- ・区が主催のフリマ・フリマアプリを展開する
- ・古着屋、高円寺以外のエリアでもたくさんある
- ・世代間継承の区による運営。リユース産業の強化

●工具など普段使わないものはシェアする

- ・工具のシェア、電気ノコギリなど

●ごみの分別種類を増やして資源にする

- ・ごみの回収対象を増やす、分類を詳細にする

みどり

●樹木のメンテナンス、見守る人を増やす

- ・定期的に樹木の様子を専門家と見守る
- ・シルバー人材で各家庭の樹木を剪定し、補助する

●木や森に名前をつけて伐採しづらくする

- ・木や森に名前やストーリーをつけて切りづらくする

●フィルムコミッションなどのエンタメ化によりみどりを守る

- ・空き家のエンタメ化により、みどりを増やしたり守ったりする
- ・フィルムコミッションで守る

●庭づくりのノウハウを共有・普及する。雨庭もつくってみる

- ・庭整備のノウハウの提供・共有
- ・雨庭をつくってみる

●緑化や屋敷林への固定資産税の減税

- ・屋敷林保護のための固定資産税減税
- ・緑化の補助金、固定資産税の低減

●屋上緑化やグリーンカーテンの取組を進める

- ・マンション・ビル・学校などの屋上を緑化。グリーンカーテンも

●公園の樹木を増やす

- ・公園の樹木を増やす

●杉並産野菜の高付加価値化をして、畑を増やす

- ・杉並産の野菜の高付加価値化。畑を続ける・始めるインセンティブに
- ・畑を増やす

●担い手がなかなかいない生産緑地を森にしてみどりを増やす

- ・生産緑地を小さな森にしてみどりを増やす
- ・生産緑地は果樹園や花卉でも良い

交通

●公営シェアオフィスを充実させて、区内で移動を完結させる

- ・公営シェアオフィスも充実し、区内で仕事を完結しやすい移動を減らすしくみづくり

●カーシェアでのEV率を高める

- ・カーシェアEV比率50%超え

●自転車専用レーンを拡充する

- ・自転車専用レーンの拡充
- ・自転車専用レーンを増やす

●自転車の速度を制限する

- ・自転車のスピード制御・速度制限

●速度制限の強化、多様化を図る

- ・速度制限の強化、多様化、うまく制度化する

●シェア自転車を促進する

- ・自転車のシェアと道路の整備

●電線地中化で道路を広くし、自転車を走りやすくする

- ・道路を広く使えるように電柱をなくす

●グリーンスローモビリティの路線を増やす

- ・グリーンスローモビリティで杉並区を一周できる
- ・グリーンスローモビリティの数・路線を増やす

●道路ごとの性格づけをして多様なモビリティが共存しやすくする

- ・道路ごとに役割・性格を与え、多様なモビリティの安全安心な共存を

●南北の移動をしやすくする

- ・区内南北の移動がよりしやすいように。環七・環八だよりでエコでもなく便利でもない

●K（環境対策）ポイントアプリで、歩くとポイントが貯まる

- ・歩くとKポイントがたまる！アプリに万歩計がついている